

令和 8 年度

事業計画書



公益財団法人 東京都公園協会
Tokyo Metropolitan Park Association

設立趣意書

今次戦争によりほとんど壊滅状態に帰した東京都の公園緑地施設は、その後の復興計画により年々相当額の都費を計上して不休の努力を続けているが、当局及び識者の見るところによれば、これが完全なる復旧には少なくとも十数年の時日を要するであろうと言われている。国家並に地方財政の不健全なる今日、その緊急度においてとかく公園緑地事業が軽視せられる傾向にあることは、又止むを得ないとしなければならない。

しかし乍ら一方に於て、国民の体位向上^{あるい}或は戸外教養施設としての公園緑地の急速なる確保は、一般社会与論として日を追うて昂^{たか}まるばかりでなく、明朗健全にして軽便安易なる戸外娯楽施設を公園緑地に求めることが、沈滞した社会道義を向上し、都市生活の苦悩を払拭する唯一の捷徑^{しょうけい}であることを知れば、吾人^{ごじん}は官民の別を問うことなく、相互の都市生活問題として之が促進充実を図るべき責務を痛感する次第である。

本協会はかかる見解の下に、広く有識者の理解ある協力を得て東京都の公園緑地事業及び関係事業を後援し、利用本位の都民サービスに重点を置くと共に、進んでその積極的発展に貢献したいと期するものである。

(昭和 29 年 1 月)

目 次

第 1	概 要	
1	経営理念	2
2	基本方針	3
3	中期経営計画	4
4	令和 8 年度事業運営について	6
5	事業計画総括表	8
6	正味財産増減の概要	9
7	協会の組織	
	(1) 協会の機構	10
	(2) 職員数	11
	(3) 役職別職員数	11
	(4) 事務局組織	12
第 2	主な事業計画内容	
1	公 1 事業	
	(1) 普及・都民交流事業	14
	(2) 総合カレッジ事業	15
	(3) サポーター基金事業	16
	(4) 公園運営事業	17
	(5) 庭園運営事業	27
	(6) 霊園・葬儀所運営事業	29
	(7) 技術関連事業（事業開発、維持管理、技術管理）	33
	(8) 公園用地取得事業	35
	(9) 施設一覧	36
2	公 2 事業	
	(1) 都市緑化基金の造成、管理及び運用	38
3	公 3 事業	
	(1) 水辺魅力アップ事業	40
	(2) 防災船活用事業	40
	(3) 舟運活性化事業	41
	(4) 河川・水辺保全事業	42
4	収益事業	
	(1) 公園収益事業	45
	(2) 水辺収益事業	51
5	共通事業	
	(1) 災害対応力の向上	52
	(2) 情報発信	52
	(3) 内部管理	53

凡例

本文中の記号は次のとおり

【新】 …令和 8 年度新規事業

【中計】 …中期経営計画記載事業

● …令和 8 年度重点事業

第1 概要

1 経営理念

使命 Mission

東京のまちを花と緑で豊かにするとともに、公園と水辺を安全で快適に保ち、時代に先駆けた魅力の創出に挑戦し続けます。

そして、人々が安らぎとゆとり、生きる喜びを感じられる場を提供します。

目指す方向 Vision

○誰もが緑と水に親しみ思い思いに過ごせるように、様々なニーズに応えるとともに、そのひと時がかけがえのない体験となるよう、最高のおもてなしでお迎えします。

○大規模災害時にいのちを守る場所としての機能を発揮できるよう、地域とともに災害対応力の向上を図ります。

○公園や水辺からまちを見つめ、人々とつながり、コミュニティの形成や協働を通して、住みよい地域づくりに貢献します。

○生物多様性に配慮しながら、都市の環境資源である緑地や水辺を守り育てることで、持続可能な東京のまちづくりに貢献します。

○公園や庭園、水辺の魅力を積極的に発信することにより、都市における緑と水の大切さと歴史、文化を国内外へ広めていきます。

わたしたちが大切にすること Values

いつも誠実に	Honesty
相手をおもいやり	Kindness
熱意をもって	Passion
一歩を踏み出す	Advance

2 基本方針

都市の公園緑地と水辺は、都市に暮らす人々に季節感などの潤いを与えるだけでなく、生活の質を高め、より豊かで安全な都市生活を実現するうえで欠かすことのできないものである。

東京都公園協会は、設立以来、東京の公園緑地と水辺の利活用を通じて、都民生活に安らぎとゆとりをもたらすとともに、利用者サービスの向上に努めてきた。

また、常に時代の変化に対応し、公園緑地と水辺の防災機能の発揮や地域連携の促進、多面的な活用に取り組む等の事業展開を図ってきた。

これからも、経営理念に基づき、公益財団法人及び指定管理者、政策連携団体すべての視点から公園緑地と水辺のポテンシャルの発揮に取り組み、更に素晴らしい状態で未来に引き継いでいく。

<公益財団法人として>

都市緑化、公園緑地、河川及び水辺環境に関する事業を通して、社会のニーズを満たし、都民の利益の増進に寄与する。

<指定管理者として>

利用者の多様なニーズに応え、質の高いサービスの提供を図るため、地域の人々と共に創意工夫を凝らし、効果的・効率的に都立公園等を管理運営していく。

<政策連携団体として>

都庁グループの一員として、都が掲げる政策の実現を図るため、自律的経営を促進するとともに、当協会が持つ知識・技術・経験を活かし、公園や河川の安全・安心の確保と魅力の向上を図る。

公益財団法人東京都公園協会 SDGs 宣言

(令和3年4月1日)

わたしたちは『持続可能な2030年までの開発目標（SDGs）』に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて貢献いたします。



わたしたちは、SDGsの様々な課題に応え、東京の魅力向上する緑と水の空間を生み出します。

3 中期経営計画

当協会では、令和 6 年 4 月に「中期経営計画 NEXT STEP 2028」を策定した。

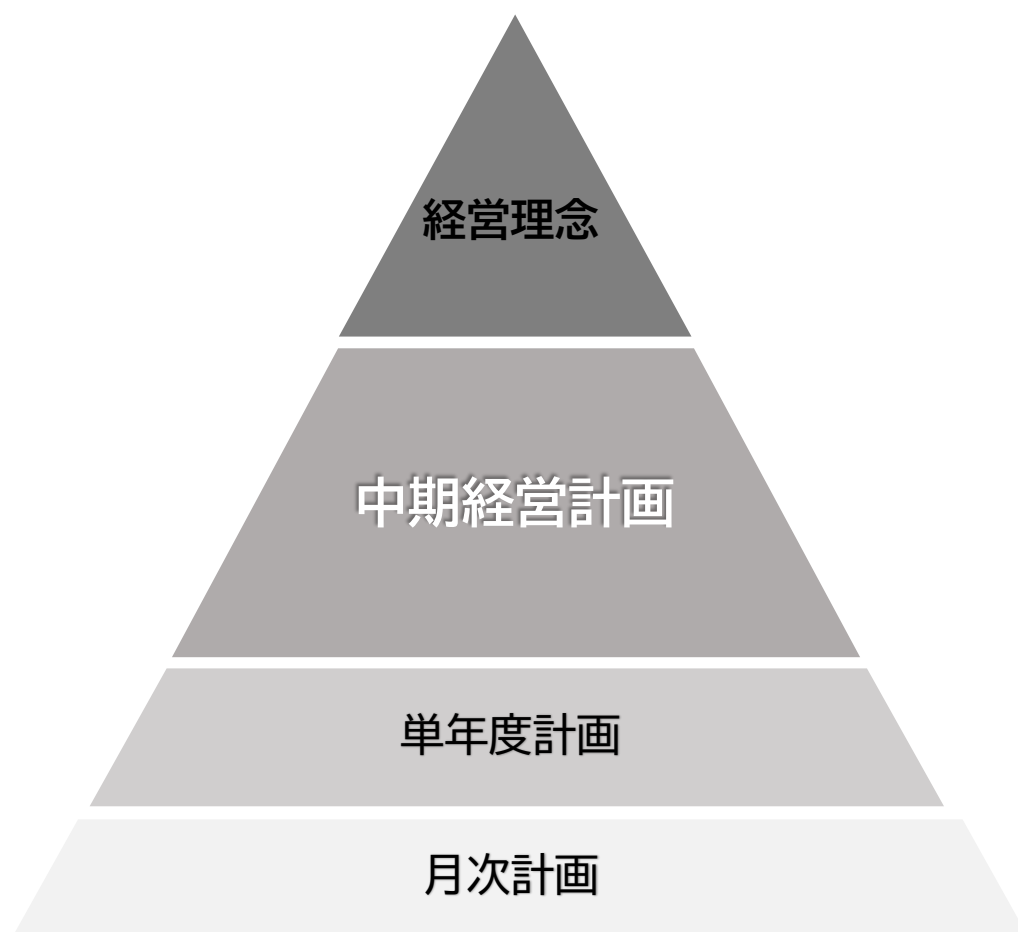
これは、経営理念を実現させるため、令和 6 年度から令和 10 年度までの 5 年間を計画期間とし、5 年後に目指す姿を「公園緑地・水辺を基点とした地域・まちづくりのパートナー」と定め、中長期的な視点から当協会の方向性と戦略を示したものである。

更に、社会経済の大きな変化を反映すべく、令和 8 年 3 月に中期経営計画を「中期経営計画 NEXT STEP 2030」として令和 12 年度までの 5 カ年計画に改訂した。

中期経営計画は、社会環境の変化を見据えながら、持続的成長に向けた活動の推進と、既存活動の維持・改善を図る礎となる。組織一丸となって本計画を着実に推進し、成長のための活動のブラッシュアップを続けることで、未来を切り拓いていく。

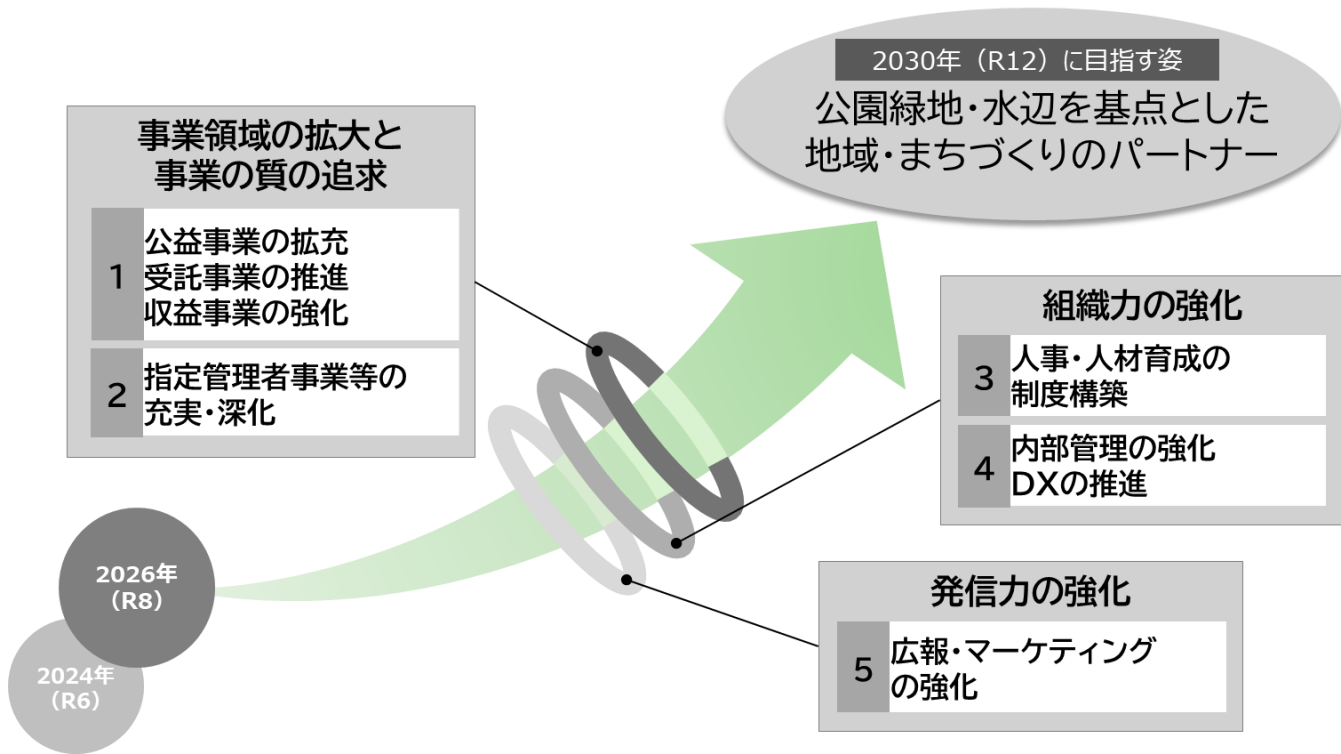
中期経営計画の位置づけ

中期経営計画は、単年度の事業計画書や複数年の指定管理者事業計画も含めて、公園協会の目指す姿、方向性を示したものである。



目指す姿と戦略の体系

令和 12 年に目指す姿を定め、「事業領域の拡大と事業の質の追求」「組織力の強化」「発信力の強化」の 3 つを基本戦略として取り組んでいく。



基本方針	基本戦略	個別戦略
事業領域の拡大と事業の質の追求	1 公益事業の拡充 受託事業の推進 収益事業の強化	1 人々と共に公園緑地と水辺を守り育てる仕組みの拡充 2 新しい事業・収益性向上への挑戦 3 多様化するニーズへの対応とインバウンド需要の獲得
	2 指定管理者事業等の 充実・深化	1 施設の安全性・快適性の向上 2 防災力の向上 3 生物多様性の保全・環境への配慮
組織力の強化	3 人事・人材育成の 制度構築	1 人事制度の見直し 2 人材育成の強化
	4 内部管理の強化 DXの推進	1 ガバナンスの強化 2 業務のシステム化
発信力の強化	5 広報・マーケティング の強化	1 戦略的な事業PRの展開 2 緑と水、協会の魅力を伝える取組

4 令和 8 年度事業運営について

東京の公園緑地と水辺は、人々の暮らしに安らぎや潤いをもたらし、ウェルビーイングの充実や豊かな都市生活の実現に欠かせないものである。近年では、海外からも多くの観光客が来日し、公園や庭園、水上バスを利用する等、賑わいを見せている。

令和 8 年度も、長期化する物価高騰に加え、深刻な人手不足とそれに伴う労務単価の上昇が続いており、当協会の経営にも影響を及ぼしている。さらに、気候変動に伴い激甚化している災害、老朽化が進む都市インフラ、樹木の衰退は大きなリスクとなっている。特に樹木の保全については、緑を守り育てる団体として迅速かつ着実な対応が必要である。

これまで当協会は、東京都政策連携団体、公益財団法人として、社会の要請と人々のニーズに着実に応えていくため、社会の変化やリスクに対応し、公園緑地と水辺の魅力向上や緑豊かな都市環境づくり、防災機能の発揮に努めてきた。

引き続き経営理念の実現を目指すために、基本方針及び新たに改訂した中期経営計画に基づく戦略を実施し、「公園緑地と水辺を基点とする地域・まちづくり」に取り組んでいく。

重点戦略

1 公益事業の拡充・受託事業の推進・収益事業の強化

公益財団法人としての中核である公益事業を多方面に展開し、都市緑化とその普及啓発をより一層推進するために、人々と共に公園緑地や水辺を守り育てる仕組みの拡充や、利用者ニーズに的確に応える事業を展開し、社会の要請に応える。

受託事業では、「東京グリーンビズ」をはじめとした都政の実現に向けて、政策連携団体の立場から貢献していく。また、都市インフラとしての公園整備や補修の推進、生物多様性保全の取組を通じて緑豊かな都市環境づくりに貢献し、都民に期待されている役割を果たしていく。

収益事業では、新しい事業・収益性向上に向けた挑戦や、公園緑地や水辺のポテンシャルを活かした魅力的な取組の充実を図る。加えて、インバウンド需要の獲得、業務効率化及びDXを推進することにより収益確保を図り、公益事業による還元を強化していく。

2 指定管理事業等の充実・深化

公園緑地と水辺の管理運営にあたっては、自然豊かな緑や散策路、ベンチやトイレ、遊具や樹木等の安全性・快適性に加え、インクルーシブの観点から、誰もが楽しめる空間づくりや子育ての応援、地域のコミュニティの形成などが求められている。

これまで、公の施設の管理運営により培ってきた知識、技術、経験を十分に活用するとともに、多様な主体との連携を活かし、安全で快適な空間の維持や樹木の健全化を図る。また、カーボンニュートラルやネイチャーポジティブの実現を支援する取組を推し進めていくことにより、上質な公園緑地と水辺を提供していく。

加えて、公園や防災船が防災上重要な役割を果たせるよう、発災時に備えて地域の人々や関係団体との連携を進め、災害対応力の維持・向上を図っていく。

3 人事・人材育成の制度構築

持続可能な組織を維持するために、多様な人材が活躍できる環境づくりを進め、職場の活性化を図っていく。

また、社会情勢やライフスタイルの変化に対応し、都民の多様なニーズに応える人材や、造園技術・技能等の専門性をもつ人材の育成を計画的に推進していく。

あわせて、人事制度の見直しをはじめとする労務環境や処遇の改善に引き続き取り組むことで、職員のエンゲージメント向上を図り、組織力を高めていく。

4 内部管理の強化、DXの推進

都民からの信頼に応えるべく、職員のコンプライアンス意識を徹底するとともに、公正かつ効率的な支出に努めることで財務基盤を安定させ、透明性の高い法人運営を行う。

また、IT活用やDX推進を一層加速させることにより、お客様サービスの向上とともに、業務の効率化・省力化と職員のQOL向上を図る。

5 広報・マーケティングの強化

公園緑地と水辺の魅力向上、緑と水が有する価値の普及啓発のため、これまで利用者ニーズの把握や新規サービスの提供、情報発信等に取り組んできた。今後も多様化するニーズに対応し、利用傾向等の調査・分析、取組の効果検証を通じて、人々の期待に応える事業を展開していく。

また、海外も含めた戦略的な広報活動を展開し、多様な媒体を活用しながら、東京の公園緑地と水辺の価値を多くの人々に伝えることで、公園協会の存在意義をさらに高めていく。

5 事業計画総括表

(単位：千円)

公益収益区分	事業区分	事業明細	事業規模
公益目的事業	公 1 事業	普及・都民交流事業※1	333,137
		総合カレッジ事業	189,440
		サポーター基金事業	40,692
		公園運営事業※1	11,702,303
		庭園運営事業	1,429,370
		霊園・葬儀所運営事業	2,764,173
		公園用地取得事業	112,357
		共通経費	1,275,262
		公 1 事業 計	17,846,734
	公 2 事業	緑化助成	31,150
		緑化普及	38,027
		共通経費	1,926
		公 2 事業 計	71,103
	公 3 事業	水辺魅力アップ事業	70,527
		防災船活用事業	263,047
		河川・水辺保全事業※2	1,653,503
		共通経費※2	225,584
		公 3 事業 計	2,212,661
		公益目的事業（事業費）計	20,130,498
収 益 事 業	公園収益事業	常設売店	1,154,786
		その他売店・飲食店等	662,268
		自動販売機	367,920
		スポーツランド	34,500
		パークトレイン	1,300
		ボート場	49,505
		駐車場	2,311,469
		その他公園収益	204,393
		公園収益事業 計	4,786,141
	水辺収益事業	水辺駐車場	63,393
		水辺収益事業 計	63,393
		収益事業（事業収益）計	4,849,534

※1 「普及・都民交流事業」及び「公園運営事業」には、「技術関連事業」を含む。

※2 「河川・水辺保全事業」及び「共通経費」には、「舟運活性化事業」を含む。

6 正味財産増減の概要

(1) 一般正味財産の部

(単位：千円)

項 目	公 益 目 的 事 業 会 計	収益事業等 会 計	法 人 会 計	合 計
経常収益	19,624,757	4,849,534	0	24,474,291
経常費用	20,130,498	4,702,375	31,818	24,864,691
当期経常増減額	△ 505,741	147,159	△ 31,818	△ 390,400
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	90,741	△ 122,559	31,818	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 415,000	24,600	0	△ 390,400
法人税等				24,600
法人税等調整額				0
当期一般正味財産増減額				△ 415,000
一般正味財産期首残高				5,862,288
一般正味財産期末残高				5,447,288

(2) 指定正味財産の部

(単位：千円)

当期指定正味財産増減額	△ 1,296
指定正味財産期首残高	3,012,548
指定正味財産期末残高	3,011,252

(3) 正味財産期末残高

(単位：千円)

正味財産期末残高	8,458,540
----------	-----------

7 協会の組織

(1) 協会の機構

協会の機構は、3つの法定機関と3つの任意機関で構成し、その組織及び任務は次のとおりである。なお、令和8年4月1日現在、専務理事及び名誉顧問は設置していない。

法定機関	ア 評議員会 評議員 13 名 すべての評議員をもって構成し、理事及び監事の選任及び解任、常勤理事の報酬の総額の承認のほか、法令や定款で定められた事項を決議する。
	イ 理事会 理事 11 名 すべての理事をもって構成し、業務執行の決定、理事の職務の監督、代表理事・業務執行理事の選定・解職、事業計画及び収支予算の承認のほか、法令や定款で定められた職務を行う。 理 事 長 1 名 代表理事であり、業務を執行する。 専務理事 1 名 必要がある場合に設置する。協会の代表理事であり、業務を執行する。 常務理事 2 名 1 人を代表理事、1 人を業務執行理事とし、業務を執行する。ただし、専務理事を設置しているときは、2 人を業務執行理事とする。 理 事 理事会を構成し、職務を執行する。
	ウ 監事 監事 2 名 協会の業務及び財産の状況、並びに理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成する。必要がある場合は評議員会・理事会で報告する。
任意機関	エ 評議員選定委員会 委員 5 名 評議員選定委員で構成し、評議員を選任及び解任する。
	オ 東京都都市緑化基金運用委員会 委員 15 名 理事長、専務理事、常務理事、理事及び事務局長のほか、都市緑化に関する学識経験を有する者により構成し、東京都都市緑化基金に関して、円滑な運用に関する計画案を策定して理事会に提出し、業務の適正を確保するため必要な事項について理事会に参考意見を提出する。並びにその他理事会の諮問に対し答申する。
	カ 名誉顧問 必要がある場合に設置する。理事長の諮問にこたえる。

令和8年4月1日現在

(2) 職員数

(単位：人)

所 属	固有職員				都 派 遣 員	そ の 他 の 職 員	合 計
	一 般 職	契 約 員	非 常 勤 契 約 員	計			
総 務 部	37	12	0	49	3	0	52
水辺事業部	20	48	1	69	5	0	74
公園事業部	250	296	77	623	47	0	670
計	307	356	78	741	55	0	796

※臨時職員を除く
令和 8 年 4 月 1 日現在

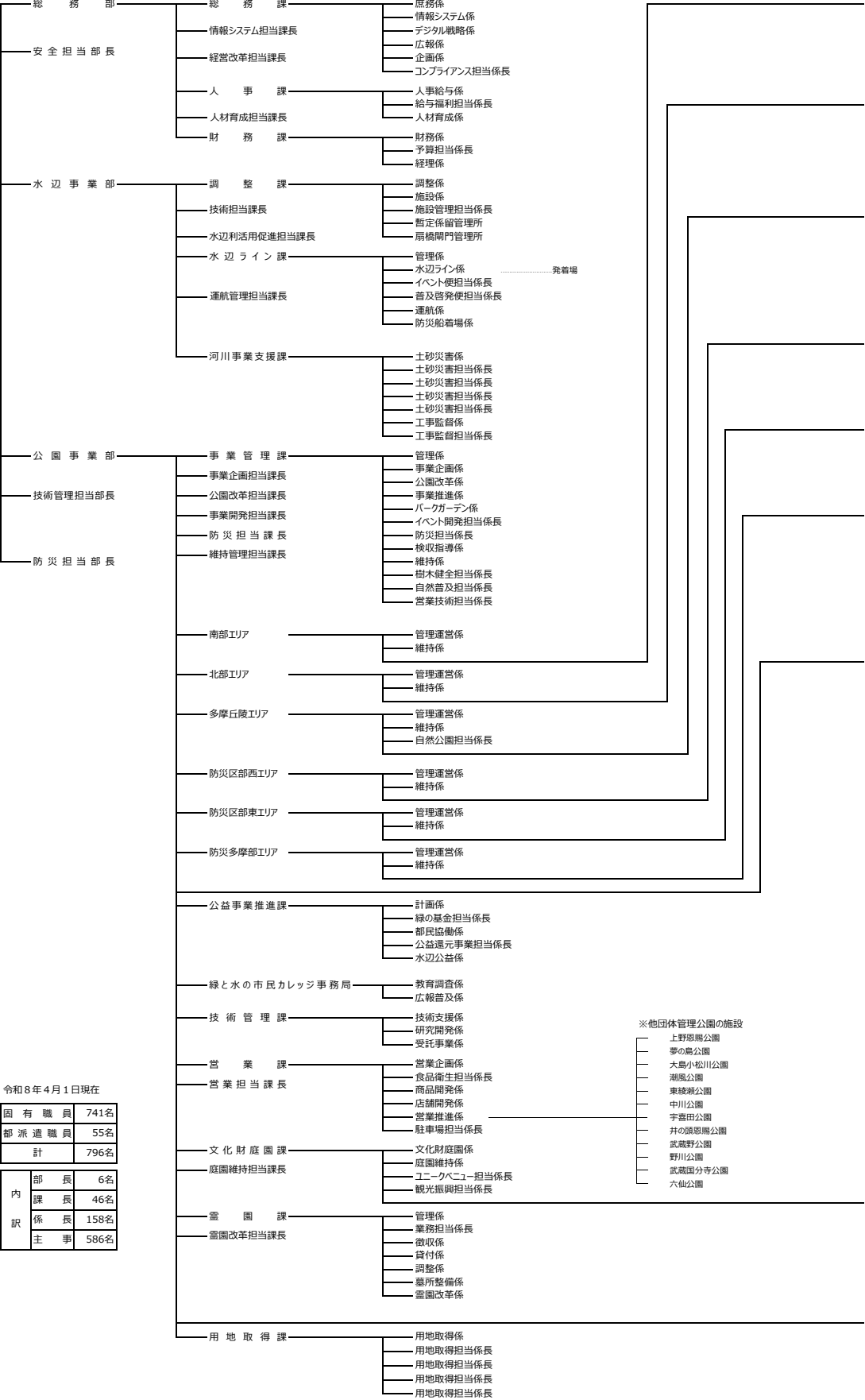
(3) 役職別職員数

(単位：人)

役 職	固有職員				都 派 遣 員	そ の 他 の 職 員	合 計
	一 般 職	契 約 員	非 常 勤 契 約 員	計			
部 長	0	4	0	4	2	0	6
課 長	32	10	0	42	4	0	46
係 長	119	26	0	145	13	0	158
主 事	157	315	78	550	36	0	586
計	307	356	78	741	55	0	796

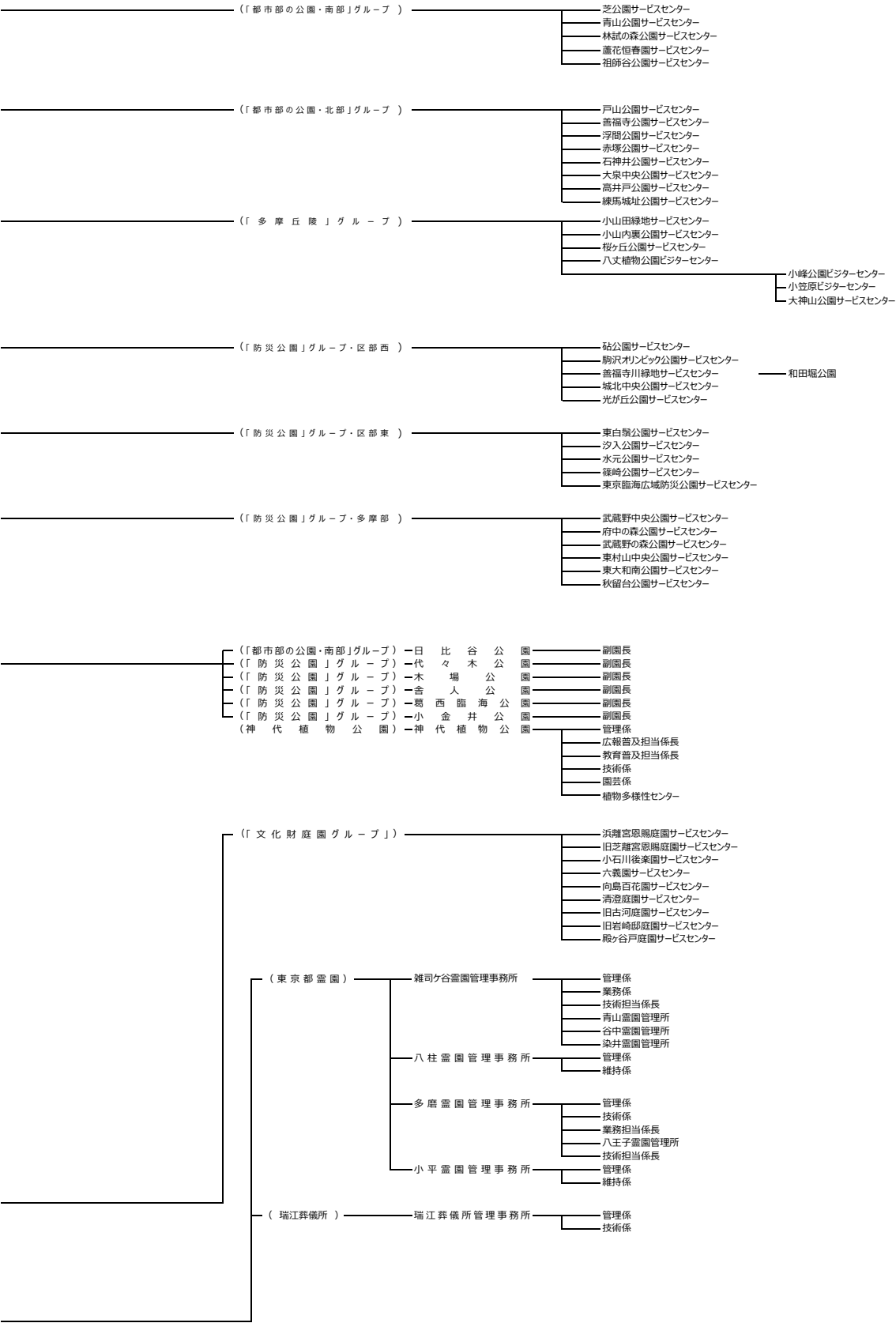
令和 8 年 4 月 1 日現在

(4) 事務局組織(3部 13課 1事務局 7園 6エリア 5管理事務所)



令和8年4月1日現在

固有職員	741名
部派遣職員	55名
計	796名
内訳	
部長	6名
課長	46名
係長	158名
主事	586名



第2 主な事業計画内容

1 公1事業

(1) 普及・都民交流事業

公園緑地は、都民が快適に楽しく、安心して過ごせる憩いの場であるとともに、クールアイランド効果による都市の高温化の緩和や、美しい都市景観、多様な生き物の生育空間、災害時の様々な役割など、都民生活に必要不可欠な都市インフラである。

都民への多様な活動の場を提供するため、本事業では、全ての都立公園で活動する都民・企業・NPO等と連携を図りながら、多くの都民が参加できる多様なプログラムの提供や都民協働の推進を図る。

① 都民協働事業

- 【新】【中計】都立公園で活動するボランティア団体の活動取材し報告レポートを作成、都民や企業、教育機関等がボランティア活動に参加できる情報をホームページ等で発信
- 【中計】全都立公園等を対象としたボランティア活動費の助成金交付に加え、ボランティア活動に役立つ講習会の拡充等ニーズに沿った効果的な支援を実施
 - ・ 都立公園、霊園及び葬儀所を対象にボランティア団体の活動費の一部を助成
 - ・ ボランティア団体のニーズに沿った講習会を実施
 - ・ ボランティア活動について東京都と共催で報告会を実施

② 都立公園を基点とした利用促進

- 【新】令和7年度にリニューアルした代々木公園サイクリングセンターにおいて定期的に自転車教室等を開催
 - ・ 都市の緑の発展・振興を図るため、公園緑地に係る企業、NPO、団体が開催するイベント事業等に協力
 - ・ 市民・企業・団体等の参加を得て、「花と緑の力」が持つ可能性を世界へ発信するイベント「第24回日比谷公園ガーデニングショー2026」を開催
 - ・ 子どもがのびのびと安心して遊べる木場キッズリウムを運営し、親子で楽しめる様々なプログラムを開催
 - ・ 広く都民が楽しめるサイクリングセンターを運営し、安全かつ快適に自転車を利用できる環境を提供【代々木等3公園】

(2) 総合カレッジ事業

緑が人々にもたらす恵みは大きく、多くの役割を担うその価値は計り知れない。緑と水の市民カレッジでは「東京の緑と水の歴史・文化・未来」をテーマに様々な事業を展開する。

講座や緑の専門図書館の運営を行うとともに、東京グリーンアーカイブス(以下、アーカイブス)所蔵資料や都立公園等の情報を活用し、東京の公園と緑の役割について学びの場を提供し発信する。

また、都心にありながら緑豊かな日比谷公園の特性を活かした「HIBIYA PARK BIZ」では、誰でも利用できるコワーキングスペースを提供するとともに、施設のリニューアルを通じて、利用者サービスの向上及び大学や企業、公益的団体など多様な主体との連携による幅広い情報発信を行う。

① 緑と水に関する普及啓発

- 【新】 緑と水の普及啓発拠点として機能を強化するため、カレッジ施設のリニューアルを実施
- 【中計】 大学や企業等の専門機関等との共同研究を進め、その成果を還元・発信
 - ・ 東京グリーンビズ関連講座の実施を通じ、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」取組について情報を発信
 - ・ 大学や企業、公益的団体など多様な主体との連携を通じ、「緑と水の歴史・文化・未来」をテーマとした講座を運営
 - ・ 図書、図面、雑誌、写真等多様な所蔵資料が一括で検索できる図書館システム「情報館」及びデジタルアーカイブスシステムの活用により利便性を向上
 - ・ 所蔵する写真資料の整理・分類を継続し、完了した資料を順次公開
 - ・ 公園緑地に関する貴重な所蔵資料の積極的活用

② 緑と水に関する出版

- 【新】【中計】 専門誌『都市公園』のデジタルブック化
- 【中計】 文化財庭園の復元された歴史的建造物等の新情報を盛り込んだ庭園ガイドブックのデジタルブック化
 - ・ 時流に沿ったタイムリーなテーマで特集を組むとともに、都立公園及び区市町村の公園の整備・管理や技術を発信する専門誌『都市公園』を発行
 - ・ 都立公園の花の見ごろを伝える「花のカレンダー」を発行

③ 東京都公園協会賞

- ・ 第61回東京都公園協会賞の表彰
- ・ 第62回の募集について幅広く呼びかけ、応募受付を開始

(3) サポーター基金事業

都立公園や庭園を支援する個人・企業等からの資金を有効に活用し、都立公園や庭園の魅力アップと活性化を図る。

① サポーター基金事業の活性化

- ・周年事業等を行う公園等に対する「都立公園サポーター基金」活用の働きかけや、基金の認知度向上を目的とした広報活動により、サポーター基金事業を活性化
- ・都立公園、文化財庭園及び霊園において、各施設の魅力を PR する冊子の作成やコンサート及び展示等のイベントを助成
- ・ユニークベニューで得た収益を活用し文化財庭園等の魅力アップ事業を実施
- ・駒沢オリンピック公園で協会と民間事業者が共同経営するレストランの売上の一部を活用し、駒沢ファンタジアや都立公園等の魅力アップ、また防災力向上に寄与する事業を実施

(4) 公園運営事業

公園緑地に対する多様なニーズを的確に把握し、それに応えた事業を展開することで、利用者の快適性の向上や質の高いサービスの充実を図る。誰もが参加できるスポーツ・文化プログラム等の提供により、人々のウェルビーイングな生活に寄与する。併せて、公園管理者が主体となり、多様な地域団体等が参画するパークミーティングの開催や、そこで出た意見をふまえて、地域住民や民間事業者と連携したイベントなどを実施することで、地域の交流を活性化させ、よりよい公園づくりに寄与する。

首都直下型地震等大規模災害への備えについては、地域特性に応じた防災の普及啓発に取り組む。

また、生物多様性の重要性を伝える取組、ウェブサイトや SNS を活用した PR 活動の実施や、DX 推進等により、公園の魅力を伝え、より価値を向上させる。

(ア) 防災公園

砦公園等「防災公園」グループ 21 公園、東京臨海広域防災公園 (P.36 記載)

「防災公園」グループの公園は、大規模救出救助活動拠点の候補地に指定された 20 公園と善福寺川緑地である。震災時には、避難場所や自衛隊等による大規模救出救助活動拠点となり、都民の命を守る役割を果たす。

また、東京臨海広域防災公園は、首都直下地震等の大規模な災害時に国や地方公共団体等の指揮拠点や医療・支援拠点として機能する、広域的な防災拠点である。

「いつも」と「もしも」をつなぐ緑の拠点づくりを目指して、平常時は公園周辺の住民や関係機関等と連携した賑わいづくりや、公園の生物多様性を育む一方で、災害時に備え、地域特性に応じた防災訓練を行い、インクルーシブな防災訓練等を組み地域の災害対応力の更なる向上を図る。また、防災イベントでは、防災に関する様々な知識を楽しみながら学ぶ機会を提供する。

① 公園を基点とした地域づくり

- 【中計】公園や地域の歴史・自然等の魅力を題材とし、現場をよく知る職員が案内するガイドツアーを実施【水元等 6 公園】
- 開園 20 周年の汐入公園、40 周年の東白鬚公園、東大和南公園で、地域住民と一緒に公園に愛着をもってもらうためのイベントを実施
- ・ 地域団体、NPO 法人等の協力を得て、誰もが遊べる児童遊具広場の普及啓発イベント「にじーなの日」を毎月 27 日に開催【府中の森】
- ・ 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、共に解決を図っていくことを目的としたパークミーティング等を実施【砦等 22 公園】

- ・パークミーティングの意見を反映し、地域連携によるイベント等を実施【砦等 22 公園】
- ・地域づくりに関する主なイベント

公園名	概要
砦	美術館や地域団体と連携したアート展
駒沢オリンピック	地域と連携したファーマーズマーケット等の多様なプログラムを取り入れた「駒沢ファンタジア」
代々木、木場	バスケットゲームとゴミ拾いを融合したイベント「PICK UP PLAY GROUND」
代々木	幅広い年齢層が楽しめるモルックイベント
葛西臨海	ロケーションを活かした「野外シネマ」
武蔵野中央	オリジナルのデジタルコンテンツ「歴史 AR ガイド」を活用した歴史ガイドツアー
武蔵野の森	地域のボランティア等と連携し、のびのび親子館での「絵本の読み聞かせ」から花壇づくりにつなげる「絵本と歌の庭」
小金井	地域とボランティアの活力が公園で発揮される、「こすもすまつり」や SL 展示場活用イベント
東京臨海	オープンスペースを活用した熱気球搭乗体験イベント

② 防災対策

- 【中計】防災介助士有資格者が中心となって、避難行動要支援者を対象に含めた地域連携防災訓練を実施【砦等 21 公園】
- スポーツ要素を取り入れて防災を学ぶ防災フェスタを開催【東大和南】
- 地元機関と連携した子ども向け防災デイキャンプの開催【舎人】
 - ・地域や警察、消防、自衛隊、企業、学校等と連携した防災訓練や、防災に関する様々な知識を身に付けることができる防災イベントを実施【砦等 21 公園】
 - ・広域的な利用者の誘致を図るため、防災体験学習ツアーや、地域や市民と連携した震災企画展示、防災ワークショップ等の防災関連プログラムを実施【東京臨海】

③ 自然・生物多様性

- 【中計】多様な生物が生息する環境の維持管理をしながら、ボランティアや専門家等と連携し環境学習等、生物多様性を学び楽しむ自然観察会等を実施【砦等 21 公園】
- 【中計】かいぼり実施後の湿地環境を順応的に管理し、オニバス、コウホネ等の希少種の保全を継続【水元、和田堀】
- 【中計】バードサンクチュアリ周辺の水辺等について、モニタリング等を継続しながら、生物環境に配慮した維持管理を実施【東村山中央等 3 公園】
 - ・パークミーティングでの意見を反映し、子どもたちの環境教育の場を提供【東白鬚】
 - ・地域の子どもたちとともに、草花等をタネから育て、自然と触れ合う機会を提供【木場】
 - ・大学や市民研究者と連携した野鳥等生物調査の実施及び調査データを活用した情報発信【葛西臨海】

- ・地域子ども達に、ダイコン等の野菜の種まきから収穫までを体験するプログラムを提供【秋留台】
- ・枯損木や樹勢が衰えたサクラについて、樹木医による樹木診断や対応を検討し、剪定や伐採、補植の取組を実施【善福寺川緑地】

（イ）都市部の公園（南部）

「都市部の公園・南部」グループ…日比谷公園等6公園（P.36 記載）

本グループの公園は、美しいみどりと風格ある景観を持ち、重厚な歴史的・文化的資源を人々の共通の宝物として、その価値を未来に引き継いでいくべき貴重な「公園遺産」である。

歴史・文化・時代をつなぐレガシーパークを創造し、「世界一の都市・東京」にふさわしい公園を提供する。

① 公園を基点とした地域づくり

- 【中計】近隣の施設・企業や増上寺等と連携し、公園を中心とする地域の歴史・文化資源を各施設関係者や現場をよく知る職員が案内するガイドツアーを実施【日比谷、芝】
- ・公園に関わる地域の様々な担い手から公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、共に解決を図っていくパークミーティング等を実施【全公園】
- ・祖師谷公園50周年記念事業を継承したスポーツフェスタの開催をはじめ、スポーツ・健康関連の団体と連携したスポーツプログラムを実施【日比谷等4公園】
- ・夜の公園の魅力をそれぞれの特徴を活かした形で発信し、公園に親しむことができるイベントを実施【日比谷等4公園】
- ・日比谷公園を中心にさらに地域へ進出した、世代を超えて楽しめるフリーでボーダレスな音楽祭「日比谷音楽祭2026」を実施【日比谷】
- ・日比谷公園再生整備工事終了後の新たな日比谷公園のイメージと日比谷のまちとの連動を意識した文化的プログラム「HIBIYA PARK TERRACE」の実施を通じて地域コミュニティ形成に貢献【日比谷】
- ・近隣美術館等と連携し、幼児から大人まで参加できるアートイベントを実施【青山】

② 防災対策

- ・千代田区と連携した様々なプログラムを展開する防災普及啓発イベントを実施【日比谷】
- ・警察への積極的な警備協力による日比谷のまちの安全・安心の確保【日比谷】
- ・目黒区、品川区及び消防、警察、地域団体等と連携した防災普及啓発イベントを開催【林試の森】
- ・保育園等と連携して子どもたちが参加する防災訓練を実施【青山等3公園】

③ 自然・生物多様性

- 【中計】つつじ山の再生整備に向けた事業計画をもとに、神代植物公園と連携して、貴重な苗木の育成、環境整備や管理育成に関する試験試行調査を実施【日比谷】
- 【中計】園内の多様な昆虫・植物を活かした「森のサマースクール」を開催し、子どもたちに生物多様性の魅力と価値を学ぶ機会を提供【林試の森】
- 【中計】ネイチャーポジティブを目指しボランティア等と連携した武蔵野の雑木林と希少植物の計画的な保全活動を実施【蘆花】
- ・ 日比谷のまちに彩を添え、地域の魅力アップのために日比谷公園再生整備工事中の園内に季節ごとの花修景による見どころを創出【日比谷】
- ・ ボランティア等と連携し自然観察会の開催や、セルフガイド用園内樹木マップ等の活用により自然に親しむ機会を提供【青山等 4 公園】

（ウ）都市部の公園（北部）

「都市部の公園・北部」グループ…戸山公園等 8 公園 （P. 36 記載）

本グループの公園は、市街地にありながらも豊かな自然と歴史的な資源を併せ持ち、地域のレクリエーションやコミュニティ形成の場として、多世代にわたって愛されている。

公園が受け継いできた資源を地域とともにさらに魅力アップし、次世代に受け継いでいけるよう「みんなが『いきいき』水とみどりのサステナブルパーク」を基本理念とした管理運営を行う。

① 公園を基点とした地域づくり

- 【中計】地域と連携し、歴史・文化資源を活かして、職員が公園の魅力を様々な視点から紹介する有料ガイドツアーを実施【戸山、赤塚】
- ・ 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、共に解決を図っていくパークミーティング等を実施【戸山等 8 公園】
- ・ 江戸東京野菜等の育成や普及啓発活動・イベントの実施により、公園や地域の活気と賑わいを創出【戸山等 4 公園】
- ・ 子どもたちを対象とした自然観察会等を行う「みる・さわる・たのしむキッズプロジェクト」を実施【大泉中央】
- ・ 遊具広場でのミニ芝生空間づくりや日除け対策の実施により、夏の憩いの場所の提供を実施【善福寺】
- ・ 箱根山地区の陸軍戸山学校・野外演奏場跡地を活用して、地域と連携した「野外演劇祭」を実施【戸山】
- ・ 地域に親しまれる公園としての認知向上のため、オリジナルキャラクター「あかつっちゃん」を活用したイベント、情報発信を実施【赤塚】

② 防災対策

- 【中計】区や町会等と連携した実践的な防災訓練等の様々なプログラムを展開する防災普及啓発イベントを実施【戸山等8公園】
- ・ 河川の氾濫を想定した防災行動計画を活用し、進行型水害対応訓練を実施【浮間、赤塚】

③ 自然・生物多様性

- 【中計】質の高い公園緑地とするため、希少動植物のモニタリング等を継続しながら、生物環境に配慮した維持管理を実施【赤塚、石神井】
- ・ 多様な主体との連携を活かし、パークビュースポットの植栽や施設の管理、クリーンアップ等を適切に実施することにより、上質な公園緑地と水辺を提供
- ・ バードサンクチュアリやエコパッチ、ちょうの里等において、各保護区域の特性に配慮した維持管理を実施【善福寺等5公園】
- ・ 利用者参加型でブルーギル、アメリカザリガニ等の特定外来生物を回収し、堆肥化させて資源の園内循環を促進【浮間、石神井】
- ・ ボランティアとの協働による野草自生地保全活動を実施【善福寺、赤塚】
- ・ 生態系保全の普及啓発を目的とし、池に棲む在来種や外来種を紹介する一日水族館、野鳥観察会、自然観察会を実施【善福寺、石神井】

(工) 神代植物公園

神代植物公園 (P. 37 記載)

神代植物公園は、開園以来 60 年を超える歩みの中で、日本有数の植物公園へと発展してきた。古くから日本に伝わる園芸植物、特に江戸園芸植物のコレクションを充実させるとともに、「楽しみながら学べる植物公園」として、ばら園や植物会館を中心にイベントや植物展示等を積極的に行い、質の高いお客様サービスを提供している。

これらの取組を継承・発展させ、江戸の園芸文化を伝え、東京の豊かな緑を育み、誰もが楽しめる植物公園を基本的な方針とした管理運営を行う。

① 誰もが楽しめる植物公園づくり

- 深大寺やそば組合等との連携やインバウンド向け広報等、新たな来園者の獲得に向けた取組を実施
- 「バラフェスタ」や「さくらまつり」等の四季の花のイベントを開催し、没入感のある観賞ルートやフォトスポットを充実
- 猛暑等でも快適な利用空間を提供できるよう、クールスポットの活用やリトリートプログラム、早朝・夜間のイベントを充実
- ・ 周辺地域を含めたデジタルマップの運用により、神代植物公園と地域の魅力を発信
- ・ 謎解きイベント等が楽しめる「TOKYO PARKS PLAY」やバラ図鑑がつくれる「神代バラコレ」、バラの品種判定ができる「バラノナ」等のアプリを使用したプログラムを提供
- ・ ガイドボランティアと連携し、植物の見どころ案内やガイドツアーを実施
- ・ 地元自治体や企業等と連携し、イベントやオリジナルグッズ販売等ブランド力向上に向けた取組を実施
- ・ テレワーク等の需要に応え、大温室休憩室やばら園テラス等でワーケーションサービスを提供
- ・ 地元小学校や関係団体とともに水生植物園にてコメやソバづくりを実施

② 園芸文化の継承

- 【新】子ども世代が植物や園芸文化に触れる体験機会を提供するため、講習会等のキッズプログラムを実施
- 【新】東京パークガーデンアワードで整備された花壇や市民協働による宿根草園の管理をスタートし、人にも生きものにも優しい宿根草花壇を普及
- 【中計】日本植物園協会ナショナルコレクション認定に向け、ツツジやツバキの品種同定を進め、ツツジについて資料を取りまとめ、新たに申請
- 【中計】日比谷公園つつじ山の再生整備に向けた事業計画をもとに、広報や普及啓発、貴重な苗木の確保、環境整備や管理育成の検討を連携して実施
- 見ごろに合わせ、カエデ（仮）の特別企画展や、展示協賛団体等と連携した季節の植物に関する展示会・講習会を実施

- 江戸の園芸文化を普及させるため、江戸時代の風物や文化を伝える展示やプログラムを実施
- ・ 外部研修や技術報告会の開催により、植物園運営に関わる技術やノウハウを向上
- ・ サクラソウやハナショウブ等の植付教室、大菊・小菊の栽培教室等の開催により、江戸園芸植物の栽培技術を普及

③ 自然・生物多様性

- 【新】猛暑のダメージが大きい山地の植物に対し、気象状況の変化に応じた屋外栽培環境への対策を試行
- ・ ボランティアと連携し、山野草園や学習園の維持管理を実施
- ・ 多摩丘陵グループ5公園や小峰公園等と連携し、クサレダマやツレサギソウ等の希少植物の自生地保全に向けた現地調査や技術的指導を実施【植物多様性センター】
- ・ バアソブやオミナエシ等の絶滅危惧植物の現地調査を行い、国や地方自治体等の管理者や活動団体に対して保全に関する技術的助言を実施【植物多様性センター】
- ・ 東京都レッドリスト掲載種をはじめとする絶滅危惧植物等の種子採取を行い、日本植物園協会の種子保存拠点園である環境省新宿御苑管理事務所等に送付し、連携して保存【植物多様性センター】
- ・ 無菌培養による播種や組織培養の技術を活用し、ナゴランやミヤマウズラ等の希少植物を増殖【植物多様性センター】
- ・ 地元養蜂園と連携した養蜂の実施により、園内植物の受粉促進と昆虫の役割及び生態系サービスについての講座を実施【植物多様性センター】

入園料及び休園日

名称	一般	中学生	65 歳以上	休園日
神代植物公園※	500 円	200 円	250 円	12 月 29 日～1 月 1 日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日)
植物多様性センター	無料			

※小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料

(オ) 多摩丘陵の公園

「多摩丘陵」グループ…小山田緑地等5公園 (P.37 記載)

本グループの公園は、高尾山麓から神奈川県境へと東西約20kmにわたって広がり、生物多様性豊かな里山環境と歴史が息づく丘陵地公園として、都内でも貴重な存在となっている。都民協働による里山環境の保全や地域連携によるイベント等、“丘陵地ならではの公園づくり”をさらに推進した運営を行う。

① 里山環境の保全と魅力の普及

- 【新】親しみやすいイメージキャラクター「多摩丘陵のたまきょうりゅう」のぬいぐるみを作成し、多摩丘陵グループの認知向上を促進
- 【中計】丘陵地レンジャーによる、専門性の高い自然観察会や保全活動体験会を実施
- 舞台設営や新たに地域パフォーマーとの連携により規模を拡大した「さくらまつり」を開催し、園内の宇宙桜のPRを行うとともに、地域の交流の促進【桜ヶ丘】
- 【中計】公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、共に解決を図るパークミーティング等を実施
- ・ 里山環境ならではの公園資源を活用し、近隣大学や近隣鉄道会社等と連携した魅力的なプログラムや、竹林整備と併せた夜間の竹灯籠イベント等の実施により、上質な公園緑地を提供
- ・ 日本の伝統行事である「どんど焼き」をボランティア団体との連携により実施し、地域コミュニティを醸成【小山内裏】

② 防災対策

- 山火事を想定した防災訓練を地元自治会、消防署と連携して実施【長沼】
- 【中計】地域連携防災訓練、防災イベントの拡充【小山内裏、桜ヶ丘】
- ・ 小型自立式発電機等の継続設置による防災機能の維持【小山内裏】

③ 自然・生物多様性

- ホタルの生息環境を保全するため、ボランティアと協働での整備計画の策定・推進【小山内裏等3公園】
- 【中計】質の高い公園緑地とするため、希少動植物のモニタリング調査に基づき、季節の生きものの生育ステージに合わせた林床や草地、水辺の整備や外来種駆除等を計画的に実施
- ・ 発生材をエコスタック等で活用し、カーボンニュートラルの推進と生物多様性を保全できる環境の整備
- ・ 神代植物公園植物多様性センターと連携し、シバヤナギやコシオガマ等の希少植物の自生地保全に向けた現地調査等を継続

- ・丘陵地の特性を踏まえた魅力ある「里山パークビュー」の計画的な草刈、樹木剪定等を適切に行い、眺望点からの風景や歴史ある里山景観、池等の水辺環境を維持

(力) 自然公園等

小峰公園・小峰ビジターセンター、大神山公園・小笠原ビジターセンター、
八丈植物公園・八丈ビジターセンター（P. 37 記載）

各ビジターセンターは、地域固有の豊かな自然資源の見本園としての園地管理、解説業務、体験プログラム等の運営のほか、地域の歴史や文化を含めた展示、周辺施設や安全情報も含めた情報発信拠点としての役割を果たしている。併せて、神代植物公園や裏磐梯ビジターセンター等、公園協会内外の公園やビジターセンター等を通じて、東京の多様な自然環境の魅力を広く発信する。

① 自然公園の保全と魅力の普及

- あきる野市や秋川溪谷観光関係機関連絡会と連携し、合同観光キャラバンや市内マルシェ等での広域的な地域 PR やマイクロツーリズム推進に関連したプログラムの作成・取組を実施【小峰】
- ・稲作や畑作等の里山体験プログラム、古道めぐり等の地域の歴史・文化体感プログラム、生きもの調査プログラムを実施【小峰】
- ・公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、共に解決を図っていくパークミーティング等の取り組みを拡充【大神山】
- ・利用者が思い思いにくつろげる質の高い空間を提供する「大神山 Café」を継続実施【大神山】

② 防災対策

- ・山岳救助隊と連携した「登山ポスト」の設置により、登山計画書の提出を促すことによる登山事故を未然防止【小峰】
- ・大型台風や南海トラフ地震、津波等大規模災害に備え、支庁や地元自治体との連携体制及び近隣教育施設の避難に係る協力体制を強化【小峰等 3 公園】
- ・津波発生等に備え、近隣教育施設と連携した高台への避難訓練を実施【大神山・小笠原】

③ 自然・生物多様性

- 【中計】希少種保護・里山保全活動に必要な知識が身につくボランティア向け研修や、モニタリング調査体験プログラムを実施【小峰】
- マイクロプラスチック回収活動を継続し、島外関係団体との連携を活かした海洋汚染問題の啓発活動や海ごみアート展を実施【大神山・小笠原】

- ・大型水槽を設置して、島で採集した生きものの飼育展示の質を向上【八丈】
- ・あきる野市や東京都レンジャーと連携し、クマ対策の講習会のほかクマが出没しない環境整備のため河川敷の清掃活動を実施【小峰】
- ・NPO 法人や島内外の研究機関と連携した外来種駆除、アオウミガメやオガサワラオオコウモリ等の保護活動、固有植物試験植栽を実施【大神山・小笠原】
- ・維持管理や保全活動による発生材を、チップ化、クラフト講座の材料、エコスタック等として有効活用してカーボンニュートラルを推進

(5) 庭園運営事業

「文化財庭園」グループ…浜離宮恩賜庭園等9庭園 (P.37 記載)

作庭意図や歴史背景を踏まえた質の高い維持管理を行い、文化財庭園を未来に継承するとともに、各庭園の特性を最大限に発揮した利活用を図る。

文化財としての価値を守り、高めるため、専門家によるアドバイスや研修等により高い技術と能力を有した人材を育成し、質の高い維持管理を行う。また、国際都市東京を代表する貴重な文化財である庭園とそれを取りまく庭園文化の魅力を世界に発信していく。

① 庭園文化の普及啓発

- 【新】開園周年記念の節目を迎えた庭園で、歴史や実績のアピールと未来へのビジョン発信のための周年記念事業を実施【浜離宮恩賜庭園、旧古河庭園】
- 【中計】学識経験者や博物館・美術館学芸員の監修による、江戸時代の娯楽を再現した体験型プログラムを実施【浜離宮恩賜庭園】
 - ・庭園の歴史に関する講演会や能・神楽等の伝統芸能公演といった日本文化を発信する催しを実施【小石川後樂園、六義園】
 - ・近隣の学校と連携した日本文化体験を実施【清澄庭園】
 - ・伝統技法を体験できる、金唐紙ワークショップを実施【旧岩崎邸庭園】
 - ・水戸や和歌山等、庭園に縁のある地域と連携して、講演会や展示等を実施【小石川後樂園、六義園】
 - ・虫ききの会等の伝統文化を再現した催しを実施【向島百花園】
 - ・復元されたお茶屋を活用した茶会等、イベントを実施【浜離宮恩賜庭園】
 - ・VRやARを活用した往時の再現画像から庭園の歴史を知るプログラムを提供【浜離宮恩賜庭園、旧芝離宮恩賜庭園】
- ・サクラや紅葉、バラの開花時期等の開園時間を延長、夜間利用の促進のため、ライトアップ等の特別開園を実施【浜離宮恩賜庭園等6庭園】
- ・国分寺崖線と玉川上水でつながる多数の施設が連携して、地域全体の魅力を伝えるイベント「むさしのガーデン紀行」にてスタンプラリーを実施【殿ヶ谷戸庭園】
- ・ガイドボランティアと連携した庭園の見どころ案内やガイドツアーを実施
- ・地域のエリアマネジメント団体と連携した地域振興の取組を実施【旧芝離宮恩賜庭園】

② 上質な景観を維持する庭園管理

- ・作庭意図に込められた空間構成の演出や点景物との調和を意識した維持管理
- ・東京都が策定した「東京都における文化財庭園の保存活用計画」等の資料や、専門家・学識経験者による助言指導に基づいて、景観修復や日常維持管理を実施
- ・ロボット芝刈機による常に刈高が揃った美しい草地整備【浜離宮恩賜庭園等3庭園】
- ・文化財保護法に基づく現状変更の取扱基準の厳正な運用
- ・庭園景観を維持するための技術・技能を継承し、庭園の歴史、文化等を学ぶ研修を実施

③ 情報発信・その他

- 【新】【中計】庭園集会施設の利用申込システムの運用開始による利便性の向上
【浜離宮恩賜庭園等 6 庭園】
- 【中計】海外向け PR に注力し、外国語パンフレットの刷新と展開、専門人材の活用等による広報活動を実施
- 【中計】国内外の庭園と連携した SNS での共通ハッシュタグ投稿等を展開し、庭園文化を普及啓発
- ・ マスコミ、ホテル、旅行会社、鉄道会社等とのタイアップによる広報活動を展開

各庭園の入園料及び休園日

名称	一般・中学生	65 歳以上	休園日
浜離宮恩賜庭園	300 円	150 円	12 月 29 日～1 月 1 日
旧芝離宮恩賜庭園	150 円	70 円	
小石川後楽園	300 円	150 円	
六義園	300 円	150 円	
旧岩崎邸庭園	400 円	200 円	
清澄庭園	150 円	70 円	
旧古河庭園	150 円	70 円	
殿ヶ谷戸庭園	150 円	70 円	12 月 29 日～1 月 3 日
向島百花園	150 円	70 円	

(6) 霊園・葬儀所運営事業

都立霊園・葬儀所は、都民福祉の増進を目指した公の施設であり、その意義を十分に理解し、法令や都の施策方針に基づいて厳正かつ公平な業務を行う。

さらに、DX 推進等の都の施策方針や社会情勢、お客様の多様なニーズに対応し、サービスの向上や災害対応力の強化等に取り組んでいく。

(ア) 霊園

東京都霊園…多磨霊園等 8 霊園 (P. 37 記載)

長年にわたり多くの御霊をお預かりし、都民からの信頼を得てきた都立霊園の役割を果たすため、関連法令に関する専門的な知識やこれまでの管理運営経験を活かし、公平・公正・正確な事務を着実に遂行する。また、施設の維持管理では創意工夫により、誰もが安心して利用できる安全・快適・静謐な園内環境づくりを行う。

さらに、歴史・文化的価値の情報発信や地域連携による災害対応力の強化等、地域のシンボルとしても多様な価値を活かし、「時代の要請に応え、より安全・安心、確実な霊園管理運営」の実現に取り組んでいく。

① きめ細かなサービス、適正な事業執行

- 【新】【中計】 AI-OCR や RPA、デジタルマップ等の新たなツール活用による DX の推進、墓所情報のデータベース化、各種申請手続きの簡素化等を東京都に提言【本社】
- 【新】 調整係を新設し、東京都と連携した公用請求を通じた使用者・縁故者の調査及び承継案内の強化により、管理料の滞納や、無縁墓所、荒れ墓所等に関する適正化を推進【本社】
- 【新】【中計】 新たに整備した「霊園業務マニュアル」及び職員研修の充実により公正公平な霊園事務及び個人情報保護・管理の徹底【雑司ヶ谷等 4 霊園】
- 【中計】 都連携による申請手続きのオンライン化推進、チャットボットの充実【本社】
- 墓所ナビゲーションシステム導入による霊園内施設案内の利便性向上
 - ・ 東京都の電子申請システムや協会独自の都立霊園窓口予約サイト、都立霊園インターネット申込システム等の積極的な利用推進による利便性の向上
 - ・ 使用者やご遺族の心情に寄り添い、献花式等の実施状況を動画配信、ホームページ等で発信【多磨等 6 霊園】
 - ・ 都立霊園及び短期収蔵施設の利用者募集抽選会を動画配信し、公平・公正に実施【本社、雑司ヶ谷】
 - ・ 使用期間満了を迎える長期収蔵施設利用者への正確かつ分かりやすい更新事務の継続実施【多磨】
 - ・ 第 1 区立体埋蔵施設の使用許可日から 20 年を経過した遺骨の地下カロートへの埋葬の確実な実施【青山】

② 墓参環境を維持する施設管理

- 【新】協会独自の「樹木点検アプリ」を活用した定期点検と、異常発見時は樹木医等による点検・診断、加えて必要に応じて東京都協議を行ったうえ伐採等を実施
- 【新】受託した無縁墳墓改葬工事の実施
- 【新】霊園の再整備として受託した細園路工事を実施【八柱】
- 新設された樹林型合葬埋蔵施設や地下式立体埋蔵施設の適切な維持管理【雑司ヶ谷、染井】
- 霊園内のゾーニングを行うことで、利用形態に即した景観・安全を管理
- 横断幕の設置、線香使用の見直し、消防と連携した防火キャンペーン実施による防火対策や、冬季の芝焼、必要に応じた燃焼性の高い低木の除去により、芝生火災を防止【多磨等4霊園】
- ・ 各霊園の特徴的な景観を構成する大径木や、直線的なビスタを活かした景観、サクラ等の並木を適切に維持
- ・ 激甚化する気象災害に備えた事前点検、ナラ枯れやマツ枯れ等の害虫対策を通じて、倒木や落下枝等による墓所被害を防ぎ、安心・安全な墓参環境を維持
- ・ 霊園を代表する外人墓地の美観向上を目指した計画的な維持管理を実施【青山】
- ・ 地域性を踏まえた外国人観光客へのおもてなしの一環として、日本文化を伝える竹垣を更新【谷中】
- ・ ロボット芝刈機等によるきめ細やかな維持管理により、樹林型・樹木型合葬埋蔵施設の美観維持【小平】
- ・ イノシシ等の獣害対策や被害箇所の迅速な復旧【八王子】
- ・ 休憩所前中庭の季節の花苗植付けを拡充【八王子】
- ・ 5ヵ年計画に基づく耐陰性芝生への張替え等により、芝生墓所の景観を維持【八王子】

③ 地域連携・都民協働による多面的な活用

- ・ 地域施設や住民と連携した、多世代交流の場となる「霊園まつり」を開催【八柱】
- ・ 近隣教育施設、保育園との花壇づくり、七夕飾り、自然観察会等の体験学習等への協力
- ・ 地域住民や石材店、近隣教育施設等と園内のごみ拾いやガラ除去等のクリーンキャンペーン等を実施
- ・ 周年事業を契機に開始した地域との連携を活かし、著名人墓所ツアー、コンサートの継続実施【多磨、雑司ヶ谷】
- ・ 近隣石材店、消防署、消防団、警察と協働で取り組む防災訓練を実施【多磨等5霊園】
- ・ 野鳥や樹木等の霊園の豊かな緑を活かした自然観察プログラムや、剪定材や木の実等を活用したクラフト教室等、緑と触れ合うイベントを開催

(イ) 瑞江葬儀所

瑞江葬儀所 (P. 37 記載)

瑞江葬儀所では、令和 8 年 6 月から新施設での火葬業務を開始する。これまで 40 年近く培ってきた経験を活かして、速やかに新施設でのオペレーションを習得・構築し、円滑かつ確実な火葬業務を実施する。

葬儀所は故人を厳粛にお送りする場であり、ご遺族が身近な人と最後のお別れをし、受け入れていく過程で重要な役割を果たす極めて公共性の高い施設であり、故人の尊厳を最大限に尊重した丁寧で確実な火葬を行うとともに、ご遺族の心に寄り添った対応を行う。

また、地域に受け入れられる施設となるよう、定期的な地元町会長との意見交換会や地元町会が実施する催事への協力、地域防災訓練等を通じて連携し、周辺住民との良好な関係を継続していく。

さらには、新型インフルエンザ等蔓延時の対応として、都保健医療局との連携・協議等により都政との連動性を高め、事業継続計画やマニュアルの整備等を行い、火葬業務の安定的な継続体制を構築していく。

① 公営葬儀所として公平公正なサービス、適切な事務処理の提供

- 【新】新施設でのオペレーションを習得・構築するとともに火葬炉設備メーカーとも連携し、円滑かつ確実な火葬業務を実施
- 【新】運営支援システム及び火葬予約システムの初めての導入による DX の推進
- 【新】法律・条例等関係法規の遵守とともに、運営支援システムを活用しながら正確で効率的な事務処理を遂行
- ・ 各種申請・届出に関する公平・公正な取扱い、個人情報保護徹底のため研修・管理監督者による日々の OJT を実施
- ・ 火葬料等の公金取扱いの重要性や徴収業務に関するルールを徹底するための悉皆研修や OJT を実施
- ・ ご遺体の保管、分骨、改葬等に伴う事務処理について、手引き等に基づき円滑かつ確実に実施
- ・ 直前キャンセルが生じないよう葬儀会社へ周知と協力を依頼することにより、施設の高い稼働率を維持
- ・ 接遇研修や CS トレーナーによる教育・指導により、葬儀所にふさわしい態度や挨拶、丁寧な言葉遣い等を徹底
- ・ ご遺族同士が極力輻輳しないよう、所内情報共有の徹底と状況を見極めた柔軟な管理運営を実施
- ・ 仏教だけでなくキリスト教等、ご遺族の意向を踏まえて様々な宗教・宗派による告別方法や収骨方法等に適切かつ柔軟に対応

② 地域に根差した管理運営の拡充

- ・ 地元町会長との意見交換会や地元町会が実施する催事への協力や防災訓練等により、地域との良好な関係の継続
- ・ 地域の一員として敷地外周等の清掃活動を実施
- ・ こどもの広場（児童公園）の不法投棄対応や樹木剪定等、安心・安全・快適な利用環境を維持

③ 発災時の火葬体制構築

- ・ 新型インフルエンザ等蔓延時を想定した事業継続計画を改訂し、火葬継続体制を確立
- ・ 東日本大震災での広域火葬の経験を踏まえ、発災時は火葬体制を即時に構築し、近隣県と協力して円滑な火葬業務を遂行

④ 適切な施設維持管理

- 【新】火葬炉設備メーカーと強固な業務管理体制を構築し、高度な品質確保と高い性能を維持
- 【新】火葬炉運転について、安定稼働を実現するため、専門的な知識と知見を持った火葬炉設備メーカーの専門職員が実施
- ・ 倒木、落枝等による事故防止のため、日常点検や定期的な樹木点検を行い、枯枝やかかり枝を発見した場合には早急に除去することで安全管理を徹底
- ・ 草刈は重点箇所や草の生育状況等を踏まえて適切な時期・回数を設定し、計画的に実施
- ・ 新しい施設がより長期に健全に使えるよう、点検・整備・修繕を実施することで突発的な故障や事故のリスクを低減

⑤ 東京都の政策実現に向けた連携・協力

- ・ 東京都が継続して実施する旧建物解体工事等について、管理運営に変更が生じた場合、ホームページや掲示等での周知を迅速かつ的確に行い、利用者の安全確保と適切な施設運営を確保

(7) 技術関連事業（事業開発、維持管理、技術管理）

四季を通じた花と光の演出である「花と光のムーブメント」や、持続可能な宿根草花壇のコンテストである「東京パークガーデンアワード」の実施等、公園の新たな価値や体験を創出する事業に取り組む。

また、樹木管理や防災力向上等、公園管理の課題を大学や企業の専門的な研究分野とマッチングさせ、課題解決に向けた取組を推進する。

これまでに蓄積した情報・技術を活用し、安全で快適な公園施設の実現に向け、維持管理等に係る技術的支援や新たな技術や取組を試行する。

さらに、公園緑地と水辺に関する様々な機能を十分に発揮させるため、庭園や霊園での施設整備、生物多様性の保全等、都政の補完業務を通じ、当協会が有する専門性を活かすことで都民サービス向上や東京グリーンビズに貢献する。

(ア) 事業開発

- 【新】これまでの東京パークガーデンアワードで培ったノウハウをもとに宿根草の普及を目的としたシンポジウムを実施【本社】
- ・ 都立公園の新たな魅力を創出するため、花と光のムーブメントを実施【日比谷等6公園】
- ・ サステナブルなガーデンの制作、普及を支援していくため、東京パークガーデンアワードコンテストを実施【夢の島】
- ・ 宿根草の普及と東京パークガーデンアワードのPRのためイベントを実施【夢の島】

(イ) 維持管理

- 【中計】既存遊具の消耗部材交換の時期に合わせ、ユニバーサルデザインを取り入れて様々な人々が利用できる遊具や、利用しやすい遊具広場への更新を継続し、遊具の情報発信を実施
- 「維持管理水準書」を参考に、より高品質な維持管理で良好な景観を維持【砦等23公園、浜離宮恩賜庭園他9庭園、多磨霊園等8霊園、瑞江葬儀所】
- 樹木点検の精度向上のため、新たな手法の導入等、点検方法を見直す
- 公園調査アプリ（機能拡張した樹木点検アプリ）とGISソフトを活用しながら施設や樹木の電子台帳化を目指し、協会内での情報の一元化による維持管理のDX化を推進
- ・ 来園者の安全確保のため、樹木点検員の養成、樹木点検アプリの活用により、効率的・効果的な樹木診断や樹木点検を実施
- ・ 診断結果に基づき危険樹木の撤去、剪定、刈込等の維持管理を実施
- ・ マツ枯れ、クビアカツヤカミキリ等の樹木病虫害被害の調査と適切な防除対策を実施

- ・ 職員の安全管理意識向上を図る安全管理研修や危険予知トレーニング等を実施し、維持管理作業の安全管理の徹底
- ・ 安全な施設利用のため、貯水施設、ボイラー等の機械設備の確実な点検実施

(ウ) 技術管理

- 【中計】大学や企業とのコラボレーションで、専門的な研究分野と公園の管理上の課題やニーズをマッチングさせ、共同研究等を実施
- 【中計】生物多様性保全戦略に基づき、各公園の生物多様性の保全や普及啓発等の取組をホームページにて発信
- 【中計】東京都が推進する「地域及び都市生態系の質の向上」等を目的とした「多様な生物が生息する都立公園づくり」事業に伴う順応的な維持管理作業及びモニタリング調査を引き続き実施
- 【中計】樹木管理で発生した枝葉・幹について、パルプや建材、堆肥等への再資源化を推進
- ・ 生物多様性保全に関する取組状況やその評価について、外部有識者による検証を実施
- ・ 自治体職員等を対象とした協会独自の樹木点検員研修等の実施により、樹木管理技術を外部へ発信
- ・ 東京都が推進する「ツリーバンク」事業において、都の公園工事で移植された樹木の一時受入・保管を実施

(8) 公園用地取得事業

東京都が整備する都立公園について、政策連携団体の役割を発揮し、公園の事業用地の取得を行い、公園整備事業の推進に貢献する。

- 【中計】 受託協定に基づき東伏見公園及び六仙公園、神代公園の事業用地の取得を推進

(9) 施設一覧

【防災公園グループ、東京臨海広域防災公園】

22公園

782.69ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー場	テニスコート	弓道場	ゲートボール場	バーベキュー広場	ドッグラン	売店・軽飲食店	駐車場	
東白鬚公園		○※2		○		○					10.31
木場公園				○			◎	○	○	○	23.87
砧公園		○※2	○						○	○	39.17
駒沢オリンピック公園						○		○	○	○	41.35
代々木公園	○		○					○	○	○	54.47
善福寺川緑地		○		○							18.14
和田堀公園※1	○						○			○	26.80
汐入公園				○			○			○	12.93
城北中央公園	○	○		○		○		○	○	○	25.89
光が丘公園	○	○	○	○	○	○	○		○	○	60.78
舎人公園	○	○		○			◎	○	○	○	64.96
水元公園							◎	○	○	○	96.68
篠崎公園		○※2		○			○	○		○	31.27
葛西臨海公園							◎		○	○	81.61
武蔵野中央公園				○		○	○			○	11.24
府中の森公園		○	○	○		○	○		○	○	17.14
武蔵野の森公園										○	38.57
小金井公園		○		○	○	○	◎	○	○	○	80.49
東村山中央公園						○				○	12.10
東大和南公園		○		○		○				○	9.87
秋留台公園	○						○			○	11.84
東京臨海広域防災公園							◎		○		13.21

※1 サービスセンターの無い公園 ※2 競技場と兼用 ◎ 器具レンタル・食材販売サービスがある公園

【都市部の公園・南部グループ】

6公園

62.73ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー場	テニスコート	弓道場	ゲートボール場	バーベキュー広場	ドッグラン	売店・軽飲食店	駐車場	
日比谷公園				○					○		16.16
芝公園		○※2		○							12.25
青山公園											4.47
林試の森公園											12.33
蘆花恒春園								○		○	8.03
祖師谷公園				○		○				○	9.49

※2 競技場と兼用

【都市部の公園・北部グループ】

8公園

111.71ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー場	テニスコート	弓道場	ゲートボール場	バーベキュー広場	ドッグラン	売店・軽飲食店	駐車場	
戸山公園											18.64
善福寺公園						○					8.02
高井戸公園		○	○	○						○	10.94
浮間公園		○		○		○				○	11.73
赤塚公園	○	○		○			○			○	26.24
石神井公園		○		○					○	○	22.62
大泉中央公園	○	○								○	10.30
練馬城址公園											3.22

【多摩丘陵グループ】

5公園

173.12ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー 場	テニス コート	弓道場	ゲート ボール 場	バーベ キュー 広場	ドッグ ラン	売店・軽 飲食店	駐車場	
長沼公園※1										○	36.70
平山城址公園※1										○	12.00
小山田緑地		○								○	44.51
小山内裏公園							○	○		○	45.92
桜ヶ丘公園								○		○	33.99

※1 サービスセンターの無い公園

【その他（神代植物公園、大神山公園、自然公園）】

4公園

99.95ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの								開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	ビジター センター	大温室	植物多様性 センター	集会場		ドッグ ラン	売店・軽 飲食店	駐車場	
神代植物公園		○	○	○		○	○	○	51.40
大神山公園	○		大神山公園は都市公園、ビジターセンターは自然公園					○	15.31
小峰公園	○		小峰公園、ビジターセンターとも自然公園					○	10.84
八丈植物公園	○	○	八丈植物公園、ビジターセンターとも自然公園					○	22.40

【文化財庭園グループ】

9庭園

61.62ha

名 称	文化財指定等	主な施設					開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
		集会場	集会場 での飲 食サー ビス	弓道場	売店・軽 飲食店	駐車場	
浜離宮恩賜庭園	特別名勝・特別史跡(国)	芳梅亭			○	○※3	25.02
旧芝離宮恩賜庭園	名勝(国)			○			4.31
小石川後楽園	特別史跡・特別名勝(国)	涵徳亭	○		○		7.08
六義園	特別名勝(国)	心泉亭 宜春亭	○※4		○		8.78
旧岩崎邸庭園	重要文化財(国)				○		2.07
向島百花園	名勝・史跡(国)	御成座敷	○				1.08
清澄庭園	名勝(都)	大正記念館、涼亭	○				8.10
旧古河庭園	名勝(国)				○		3.07
殿ヶ谷戸庭園	名勝(国)	紅葉亭					2.11

※3 大型バス専用 ※4 心泉亭において、イベント時のみ

【霊園・葬儀所グループ】

9施設

420.78ha

名 称	埋蔵施設							収蔵施設	その他の施設		開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	一般 墓地	芝生 墓地	壁式	立体式	合葬式	樹林 墓地	樹木 墓地	納骨堂	売店・軽 飲食店	駐車場	
青山霊園	○			○							26.35
谷中霊園	○			○							10.25
雑司ヶ谷霊園	○							○			10.83 (含納骨堂、斎場)
染井霊園	○			○							6.79
八柱霊園	○	○	○		○			○			104.66 (含合葬式墓地、 納骨堂)
八王子霊園		○								○	64.43
多磨霊園	○	○	○		○	○		○			128.37 (含合葬式墓地、 納骨堂)
小平霊園	○	○	○		○	○	○				65.35 (含合葬式墓地)
瑞江葬儀所									○	○	3.75

2 公 2 事業

(1) 都市緑化基金の造成、管理及び運用

個人・企業からの募金・寄付を東京都都市緑化基金として、東京に良質な緑を増やすための緑化助成事業及び緑化普及事業を実施する。

(ア) 緑化助成

東京都内の建物外構部の緑化や壁面緑化等の工事、公園や沿道等での花壇づくり、小中学校での緑化活動や環境教育への取組を行っている企業や団体、学校に対して支援をする。

① 街かど緑化支援事業

- 街かどの景観向上を図るため、地域における緑化効果の高い民間施設に対して、地上部や壁面の緑化事業の一部を助成
- 【新】【中計】気候変動や生物多様性等への助成拡充策として、屋上緑化への一部助成範囲を拡大、また義務緑化面積を大きく超える緑化事業には、緑化割合に応じた助成を加算

② 花壇・庭づくり活動支援事業

- ボランティア団体や学校に対し、花壇づくりや庭づくりの活動費の一部を助成
- 【新】【中計】団体特性に応じた新たな助成制度での運用を開始、ボランティア団体向けには、一定の条件のもとで助成年数を最大 5 年間に延長
- 【新】【中計】学校等向けの緑化教育支援助成では、単年度再申請可とすることで、子どもたちの緑化体験を継続的に支援

③ 界わい緑化推進プログラムに基づく緑化活動支援

- ・ 東京都及び区市町村が進める界わい緑化推進プログラムに基づいて、選定地区に対する専門家の派遣や緑化工事への助成を実施

(イ) 緑化普及

緑あふれる東京の都市再生を目指し、設立40周年を迎えた東京都都市緑化基金の周知・広報を積極的に行い、事業の認知度を向上させるとともに、広く都市緑化の普及・啓発を図る。

① 都市緑化の普及・啓発

- ・東京都都市緑化基金の積極的な広報により、公園等における募金活動やオンライン募金を促進
- ・緑つながるウォークガイドツアー等の緑化普及イベントを実施

② 東京グリーンビズと連動した事業展開

- ・花壇・庭づくり活動助成事業において、公開性があり、特に質の高い取り組みを“オープンガーデン”と位置付けてPRを実施
- ・講座やリーフレットによる普及・PR活動を行い、オープンガーデンの魅力発信や地域交流を促進

③ 東京都都市緑化基金のPR

- ・緑や花に親しむイベント等で、東京都都市緑化基金をPRするとともに植物の種子を配布
- ・40周年記念事業として制作した子ども向け緑化ハンドブックの増刷やPRグッズ展開を行い、緑化助成事業募集のPRに活用
- ・40周年記念事業として実施した「東京都都市緑化基金賞」の受賞作品をホームページ等を通じて紹介し、助成事例としてPR

3 公3事業

(1) 水辺魅力アップ事業

地域の人々との交流を通して水辺を活用した地域の魅力向上に取り組み、水辺に触れ合える機会を提供し、河川施設の役割や効果をPRするため、インフラツアー等を実施する。

① 水辺や河川施設を活用した取組

- ・河川施設の役割や効果について、都民の認知度を高めることを目的とした神田川・環状七号線地下調節池見学会を実施【新川事務所】

② 水辺の利活用促進と普及啓発

- 【中計】隅田川沿川地域の自治体、企業、団体等と連携して、越中島や上流域の恒常的な隅田川テラスの利活用方法を検討するとともに、隅田川の水辺を利活用した「すみだがわオープンテラス」等により、賑わいづくりを実施【水辺公益係】
- ・「すみだがわオープンテラス」等、隅田川の水辺を利活用した催しと、水上バス運航との連携【水辺公益係、水辺ライン課】
- ・花守さんの活動支援や河川環境保全を目的とした活動を行うボランティア団体に助成金を支給し、ボランティア活動の活性化を図り、隅田川の水辺空間の魅力向上に繋げる【水辺公益係】
- ・隅田川テラスの見どころマップを更新し、観光案内所等に配布するとともに、SNS（Instagram等）やホームページを活用して、隅田川等におけるイベントの賑わいの様子や水辺の魅力を幅広く情報発信【水辺公益係】

(2) 防災船活用事業

災害時には、東京都からの要請に基づき、建設局が新たに建造した大小の防災船2隻にて、航路や防災船着場の点検、物資及び人員搬送を実施し、河川等水上ルートの活用を図る。また、災害時にいつでも出動できるよう、防災船の船体及び機関の維持管理に努める。

平常時には、防災船を使用した他機関との連携訓練等を定期的実施し、迅速な災害対応を実現できるよう努めるとともに、都民が防災船に乗船し、防災や水辺環境等に対する理解と関心を深められる機会を提供することを目的とした普及啓発事業（以下、「普及啓発便」）を実施する。

さらに、東京都が推進する舟運活性化に貢献するため、東京都から防災船を借り受け、隅田川等にて一般旅客定期航路事業等を実施し、東京の水辺における魅力的な船旅を提供する。

① 災害対応力の強化【水辺ライン課】

- 【新】災害時を想定し、大小の防災船を活用し、各河川の巡回及び防災船着場の点検を実施
- 【中計】都と連携し、国、区、警察、消防等の機関、公園等公的施設、民間企業等と様々な状況を想定した防災訓練を実施

② 普及啓発便の運航【水辺ライン課】

- 【新】防災船としての役割や機能を紹介する広報活動を実施
- 【新】防災や水辺環境等に対する理解と関心を深める機会を提供する普及啓発便を運航

③ 定期航路等の運航【水辺ライン課】

- 【中計】庭園や美術館、博物館等江戸文化の魅力と価値を伝える文化施設と連携したイベントクルーズや、橋梁のライトアップ等船上ならではの夜景を満喫できるナイトクルーズ等魅力的なクルーズを実施
- ・隅田川等にて定期航路を運航し、地域の観光資源を楽しめる魅力的な船旅を提供

(ア) 防災船の概要

	総トン数	定員（想定）
大型船	約 80 トン	約 100 名
小型船	約 20 トン	約 30 名

(イ) 定期航路運航予定便の種類

種 別		運航ルート（予定）	運航日
定期航路	両国・浅草・お台場コース	両国～浅草二天門～お台場海浜公園（往復運航）	定期運航を予定

(3) 舟運活性化事業

防災船着場や栈橋施設・待合所建物等を良好な状態に保ち、災害時に使用できるように保守点検や維持管理を行うほか、東京の水辺空間の魅力向上を図るため、東京都や関係区と連携し、防災船着場における一般船舶の平常時利用を推進していくことで、舟運の活性化に努める。さらに、未開放の防災船着場において発災時に円滑な活用を図るための訓練を実施する。

① 河川管理施設の維持管理

- ・災害時において河川舟運が有効に機能を果たすための拠点となる防災船着場 13 箇所の栈橋、植栽、待合所、隅田川係留所の保守点検及び清掃、修繕等を実施【新川事務所】

② 防災船着場の平常時利用

- ・ 東京都の防災船着場における一般船舶の平常時利用に関する業務を実施【水辺ライン課】
- ・ 特別区が設置している防災船着場等の一般船舶の平常時利用に関する業務及び管理業務を実施【水辺ライン課】

③ 未開放防災船着場等における災害対応向上に向けた訓練

- ・ 災害時の水上輸送において防災船着場を円滑に活用できるよう、民間の舟運事業者等の参加による未開放防災船着場等での離着岸等習熟訓練を実施【水辺ライン課】

(ア) 一般船舶の平常時利用が可能な防災船着場等

東京都が整備した防災船着場	越中島（江東区越中島一丁目地先） 明石町（中央区明石町 8 番地先） 桜橋（台東区今戸一丁目地先） 両国 1・2（墨田区横網一丁目地先） 浜町（中央区日本橋浜町一丁目地先） 箱崎町（中央区日本橋箱崎町 36 地先） 新川（中央区新川二丁目地先）
特別区が整備した船着場等	板橋区（小豆沢河川広場船着場及び管理棟）※ 墨田区（吾妻橋船着場及びおしなり公園船着場） 大田区（羽田空港天空橋船着場） 江東区（番所橋船着場ほか 4 箇所） 台東区（浅草東参道二天門防災船着場）

※板橋区の船着場は一般船舶の平常時利用不可

(イ) 保守点検及び清掃、修繕等を実施している防災船着場等

防災船着場 (13 箇所)	荒川遊園、千住、白鬚東、桜橋※、両国※、両国 2※、 浜町※、箱崎町※、新川※、越中島※、明石町※、 葛西臨海公園、東篠崎 ※平常時利用が可能な防災船着場
------------------	--

(4) 河川・水辺保全事業

土砂災害警戒区域等の指定支援及び河川工事の施工監督補助を行うとともに、調節池や河川水難事故防止用の情報提供装置等の保守、暫定係留施設の管理運営、閘門の運転等を通して、都民生活の安全・安心に貢献する。

また、水辺に沿って散策が楽しめるように隅田川テラス等の植栽管理や清掃等ハード面の環境創出を行い、普及・都民交流事業との相乗効果により、隅田川の水辺空間の魅力を多くの利用者に提供できるように総合的な水辺環境保全を行う。

① 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を支援

- ・ 二巡目以降の確認調査・基礎調査に係る地元調整、委託調査結果の確認【立川事務所】
（あきる野市、町田市等の確認調査：約 2,700 箇所、町田市、八王子市等の基礎調査：約 400 箇所）
- ・ 区域指定に係る住民説明会の準備、調整、説明、記録作成【立川事務所】
（八王子市、八丈町等、約 250 箇所）
- ・ 公示図書の作成補助、調査成果品・公示図書等のデータ管理、問合せ対応、土砂災害防止啓発活動等【立川事務所】

② 中小河川の護岸・調節池・分水路等の整備工事及び東部低地帯の防潮堤・護岸・水門・排水機場等の耐震補強工事の監督業務

- ・ 工程、出来形、品質管理等の照査及び立会【亀戸等 4 事務所】
- ・ 施工管理及び安全管理に関する工事施工業者への助言・指導等【亀戸等 4 事務所】
（隅田川、城北中央公園調節池等、63 件）

③ 東京都が整備した河川管理施設が常時円滑に運用可能な維持管理

- ・ 地下調節池 16 箇所の機械・監視設備、建物付帯設備の保守点検及び清掃、修繕等を実施【新川事務所】
- ・ 降雨等の際に発信される気象警報情報を表示・提供する情報提供装置 5 箇所の保守点検修繕等を実施【新川事務所】
- ・ 扇橋閘門の日常運転操作及び設備の点検、定期運転、運転監視等を実施【扇橋事務所】
- ・ 隅田川及び新河岸川における植栽管理、清掃及び巡回調査を実施【新川事務所】

④ 東京都が整備した暫定係留施設の老朽化に伴う適切な維持管理

- ・ 東京都の河川における不法係留船舶の適正化施策を代行・補完するため、暫定係留施設の管理運営を実施【新中川事務所、呑川事務所】
- ・ 都と公園協会の明確化した役割分担に基づき、施設の補修の一部に都費を充当する等適切な施設の維持管理を実施【新中川事務所、呑川事務所】
- ・ 都が進める施設の「集約・改修」において、都と連携を図りながら使用者へ対応【新中川事務所、呑川事務所】

(ア) 河川管理施設等一覧

調節池 (16箇所)	古川 目黒川 妙正寺川 善福寺川 神田川 白子川 黒目川 野川 霞川 境川	古川地下調節池 目黒川船入場調節池、目黒川荏原調節池 妙正寺川落合調節池、妙正寺川第二調節池、 妙正寺川上高田調節池、妙正寺川鷺宮調節池 善福寺川調節池 神田川環七地下調節池、下高井戸調節池 白子川比丘尼橋下流調節池、白子川地下調節池 黒目川黒目橋調節池 野川大沢調節池 霞川調節池 境川木曽東調節池 (R8 年度中に追加予定)
情報提供装置 (5箇所)	・恩田川 (町田市成瀬 2289 地先) ・真光寺川 (町田市鶴川 1-15 地先) ・境川 (町田市原町田 1-5 地先) ・鶴見川 (町田市能ヶ谷町 42 地先) ・湯殿川 (八王子市打越町 333 地先)	
暫定係留施設	・新中川 (葛飾区奥戸 9～江戸川区一之江 3 地先) ・旧江戸川 (江戸川区東篠崎 2～江戸川区江戸川 3 地先) ・呑川・海老取川 (大田区北糀谷 2～大田区羽田 5 地先) ・七号地 (江東区辰巳 2 地先) ・亀島川 (中央区新川 2 地先) ・堅川 (墨田区千歳 1～墨田区両国 3 地先) ・小名木川 (江東区森下 3～江東区森下 5 地先)	

4 収益事業

(1) 公園収益事業

民間企業等との連携・協働の拡大や、魅力的な公園施設の企画運営を通して公益事業の原資となる営業収益の確保を図るとともに、ハード・ソフト両面からの運営改善を引き続き実施し、お客様サービスのさらなる質の向上を図る。

また、今後の社会環境の変化に柔軟に対応し、お客様ニーズに応える魅力的な施設運営を行う。

① 売店・飲食店等の運営

- 【新】代々木公園オリンピック記念宿舎で委託業者による軽飲食店を開業
- 【中計】文化財庭園と連携し、日本文化を伝えるプレミアム商品を展開
- 収益性向上のため、既存売店・飲食店のサービス提供体制等の見直しに着手
 - ・ 22 公園等で、売店 31 店舗を経営
 - ・ 12 公園等で、バーベキュー売店、カフェ・レストラン等飲食店 19 店舗を経営
 - ・ 43 公園、8 庭園、7 霊園、1 葬儀所で、自動販売機 423 台（うち防災対応自販機 388 台）を経営
 - ・ JA と連携した地場野菜販売により、地産地消を推進し賑わいを創出
 - ・ 新規オリジナル商品や、季節フェアの紹介をリアルタイムに発信

② 駐車場運営

- 【中計】駐車場運営での DX を推進し、自動車のナンバー認識やゲートレスシステム等について R7 年度に導入済の 1 ヶ所を確実に運営するとともに、新たに 3 ヶ所に導入し公園利用者の利便性を向上
- ・ 35 公園で 53 箇所の駐車場を経営

③ その他

- ・ 業務の DX を推進し、業務の効率化によるコスト縮減
- ・ ボート場 4 箇所を経営し、パークトレインを運行
- ・ 開業から 72 年が経ち、施設が老朽化しているスポーツランドについて、安全安心の観点から遊具の入れ替えを実施するほか、時代に合わせた運営の見直しを実施
- ・ 繁忙期、イベントでの臨時売店出店
- ・ 公園等のイベントに合わせた魅力的なキッチンカーを配車
- ・ 環境に配慮し、脱プラスチック包材の使用やフードロス対策の推進を継続して実施
- ・ 庭園の魅力を国内外に広く PR するため、浜離宮恩賜庭園及び清澄庭園において、日本文化や東京の魅力を感じられる特別感を活かした会議やレセプションが実施できるユニークベニュー事業を実施

(ア) 常設売店・その他売店・飲食店・自動販売機

区部

公園名等	常設売店	バーベキュー 売店	飲食店	自動販売機	
				台数	うち防災対応
青山公園				4	4
赤塚公園				5	5
上野恩賜公園	1		3	16	15
浮間公園				7	7
大泉中央公園				4	4
葛西臨海公園	2	1	2	23	22
砧公園	2			11	11
木場公園	2	1		9	9
駒沢オリンピック公園	2		1	27	27
汐入公園				8	7
潮風公園		1		10	8
篠崎公園				5	5
芝公園				10	10
石神井公園	1			12	10
城北中央公園	1			11	11
善福寺川緑地				6	6
祖師谷公園				2	2
高井戸公園				6	6
東京臨海広域防災公園	1	1		7	6
舎人公園	1	1		29	27
戸山公園				6	6
練馬城址公園				3	3
東白鬚公園				1	1
光が丘公園	1			17	16
日比谷公園			1	3	2
水元公園	1	1	1	13	12
代々木公園	3		1	19	17
林試の森公園				5	5
蘆花恒春園				8	6
和田堀公園				6	6
旧岩崎邸庭園	1			2	2
旧芝離宮恩賜庭園				1	0
旧古河庭園	1			1	0
清澄庭園			1	1	1

公園名等	常設売店	バーベキュー 売店	飲食店	自動販売機	
				台数	うち防災対応
小石川後楽園			2	1	1
浜離宮恩賜庭園	1			2	2
六義園	1			1	1
青山霊園				4	4
雑司ヶ谷霊園				2	2
染井霊園				1	1
八柱霊園				2	1
瑞江葬儀所	1			1	0
合計	23	6	12	312	291

市部

公園名等	常設売店	バーベキュー 売店	飲食店	自動販売機	
				台数	うち防災対応
秋留台公園				5	3
井の頭恩賜公園	1			18	16
小山内裏公園				1	1
小金井公園	2	1		30	25
小峰公園				1	1
桜ヶ丘公園				2	2
神代植物公園	3			11	9
野川公園	1			5	5
東村山中央公園				5	5
東大和南公園				6	5
府中の森公園	1			9	8
武蔵野中央公園				5	4
武蔵野の森公園				6	6
殿ヶ谷戸庭園				1	1
小平霊園				1	1
多磨霊園				2	2
八王子霊園				3	3
合計	8	1	0	111	97

(イ) 駐車場

※公園駐車場は 24 時間自動営業(ただし、備考記載以外の駐車場)

※最大料金適用時間は 4 時間以上 12 時間まで(ただし、備考記載以外の駐車場)

名 称	種別	台数	利 用 料 金	備考
赤塚公園駐車場	乗用車	28	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
井の頭恩賜公園 駐車場	乗用車 (バス可)	172	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	第 2 駐車場 入庫 8:00～19:00、出庫 21:00 まで 大型車・バスは平日 8:30～9:00 まで入 庫禁止
上野恩賜公園駐車場	大型車・ バス専用	43	1,000 円/時間～	営業時間 8:30～17:30
宇喜田公園駐車場	乗用車	49	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円	
浮間公園駐車場	乗用車	35	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
大泉中央公園 駐車場	乗用車	66	(乗用) 200 円/時間～ 最大 800 円	
大島小松川公園 駐車場	乗用車 (バス可)	97	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 1,000 円/1 時間～	
葛西臨海公園駐車場	乗用車	170	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 2,000 円/2 時間～	最大料金適用時間 平日のみ 4 時間以 上 12 時間まで、土 日祝日除く
木場公園駐車場	乗用車 (バス可)	137	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 2,500 円/2 時間～	
砧公園駐車場	乗用車 (バス可)	236	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 2,500 円/2 時間～	
駒沢オリンピック 公園駐車場	乗用車 (バス可)	223	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 2,500 円/2 時間～	
小金井公園駐車場	乗用車	557	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 2,500 円/2 時間～	最大料金適用時間 平日のみ 4 時間以 上 12 時間まで、土 日祝日除く
汐入公園駐車場	乗用車	70	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円	
潮風公園駐車場	乗用車 (バス可)	209	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	
篠崎公園駐車場	乗用車 (バス可)	242	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 1,500 円/2 時間～	最大料金適用時間 4 時間以上当日 24 時まで
石神井公園駐車場	乗用車 (バス可)	73	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	第 2 駐車場 入庫 7:00～20:00、 出庫は 24 時間可能

名 称	種別	台数	利 用 料 金	備考
城北中央公園駐車場	乗用車	66	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円	
神代植物公園駐車場	乗用車 (バス可)	328	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 2,500 円/2 時間～	
高井戸公園駐車場	乗用車	40	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
舎人公園駐車場	乗用車 (バス可)	146	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 1,000 円/2 時間～ 最大 6,000 円	最大料金適用時間 乗用車 4 時間以上 24 時間 まで 大型車・バス 7 時間以上 24 時間 まで
中川公園駐車場	乗用車	21	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
光が丘公園駐車場	乗用車 (バス可)	251	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	
東綾瀬公園駐車場	乗用車	107	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円	
野川公園駐車場	乗用車 (バス可)	232	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	入庫 7:00～20:00、 出庫は 24 時間可能
府中の森公園駐車場	乗用車 (バス可)	110	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	
水元公園駐車場	乗用車 (バス可)	287	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 1,500 円/2 時間～	
武蔵国分寺公園 駐車場	乗用車	22	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
武蔵野公園駐車場	乗用車	54	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
武蔵野中央公園 駐車場	乗用車	31	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	入庫 7:00～20:00、 出庫は 24 時間可能
武蔵野の森公園 駐車場	乗用車 (バス可)	233	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	
夢の島公園駐車場	乗用車 (バス可)	143	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円 (バス) 2,000 円/2 時間～	最大料金適用時間 乗用車 4 時間以上 24 時間 まで
代々木公園駐車場	乗用車 (バス可)	64	(乗用) 800 円/時間～ 最大 3,200 円 (バス) 1,500 円/1 時間～	
蘆花恒春園駐車場	乗用車	42	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	
六仙公園駐車場	乗用車	20	(乗用) 300 円/時間～ 最大 1,200 円	
和田堀公園駐車場	乗用車	62	(乗用) 400 円/時間～ 最大 1,600 円	

区 部	25 駐車場（収容台数 2,907 台、身障者用含む）
多 摩	10 駐車場（収容台数 1,759 台、身障者用含む）
合 計	35 駐車場（収容台数 4,666 台、身障者用含む）

令和 8 年 4 月 1 日現在

（ウ）スポーツランド

井の頭自然文化園内スポーツランドの遊戯施設を経営する。

遊 具 名（令和 8 年 4 月 1 日現在）	台数	料 金
ティーカップ回転遊具※	1	すべて 1 人 1 回 100 円
メリーゴーランド※	1	
ベビーカー	6	
動物行進※	1	
木馬類	16	
合 計	25	

※老朽化が進んでいるため遊具入れ替え予定

（エ）パークトレイン

葛西臨海公園で園内周遊トレイン（乗車定員 63 名）を運行する。

区分	1 周料金
大人（中学生以上）	400 円
大人（70 歳以上）	200 円
小人（3 歳～小学生）	200 円

（オ）ボート場

4 公園でボート場を経営する。

種 別	ローボート	サイクルボート	スワン型ボート	
（定員）	3 人乗り	大人 2 人 小人 1 人まで	大人 2 人 小人 2 人まで	計
（料金）	30 分毎に 800 円	30 分毎に 1,000 円	30 分毎に 1,000 円	
公園名				
上野恩賜公園	45 隻	25 隻	30 隻	100 隻
石神井公園	45 隻	45 隻	10 隻	100 隻
善福寺公園	27 隻	21 隻	—	48 隻
井の頭恩賜公園	40 隻	30 隻	30 隻	100 隻
				合 計 348 隻

(2) 水辺収益事業

東京都の所有する未利用地の有効活用を図るため、東京都から占用許可を受けて、定期駐車場を経営する。

(ア) 水辺駐車場

施設名（河川名）	所在地	収容台数	月額駐車料金（消費税抜き）	
新川第二駐車場 （中川）	江戸川区北葛西	63 台	普通車 5.2m 未満 大型車 7m 未満	13,330 円 20,000 円
新川第三駐車場 （中川）	江戸川区北葛西	12 台	普通車 5.2m 未満	13,330 円
花畑駐車場 （毛長川）	足立区花畑 草加市瀬崎	42 台	普通車 5m 未満	7,610 円
下落合駐車場 （神田川）	新宿区下落合	12 台	軽自動車 4m 未満 普通車 5m 未満	29,610 円 32,380 円
浮間駐車場 （新河岸川）	北区浮間	115 台	普通車 5.8m 未満(特殊) 普通車 5.8m 未満 大型車 7m 未満 大型車ロング 8m 未満	15,000 円 17,140 円 20,950 円 26,000 円
小岩大橋駐車場 （新中川）	江戸川区松本	21 台	普通車 6m 未満	9,520 円
宮城駐車場 （隅田川）	足立区宮城	73 台	軽自動車 3.2m 未満 小型車 5.5m 未満 普通車 5.5m 未満 大型車 6.5m 未満	12,380 円 15,230 円 16,190 円 24,000 円
境川鵜野森第一駐車場 （境川）	相模原市鵜野森	8 台	軽自動車 4.5m 未満 普通車 5.5m 未満	10,000 円
境川鵜野森第二駐車場 （境川）	相模原市鵜野森	5 台	軽自動車 4m 未満 普通車 5.5m 未満	10,000 円
志茂駐車場 （隅田川）	北区志茂	14 台	普通車 6m 未満	12,000 円
空堀川駐車場 （空堀川）	東村山市本町	50 台	軽自動車 4m 未満 普通車 5m 未満	8,000 円
合 計 415 台				

5 共通事業

(1) 災害対応力の向上

公共施設の管理を通してこれまで蓄積してきた知識と経験を発揮し、自治体や警察、消防、自衛隊など関係機関と連携し、地域の人々とともに実践的な訓練や啓発活動を積極的に行い災害対応力の向上を図っていく。

① 防災対策

- 【中計】防災公園等に配置した防災介助士が中心となり、インクルーシブ防災を推進
- 【中計】大規模救出救助活動拠点における現地機動班活動訓練の合同実施による東京都との連携強化
 - ・ 規模や時間帯等が異なる様々な発災想定に基づく全社的な防災訓練を実施
 - ・ 地方自治体や地元町会、警察、消防、自衛隊、企業等と連携した防災訓練を実施
 - ・ 発災時の大規模救出救助活動拠点としての使用を想定した自治体や警察、消防、自衛隊との連携訓練を実施
 - ・ インクルーシブの視点を取り入れた災害対応策の普及促進及び地域連携訓練を実施
 - ・ 防災無線訓練、安否確認訓練を定期的に実施
 - ・ 台風やゲリラ豪雨、大雪等について、気象情報提供サービスを活用した迅速な情報把握
 - ・ 土砂災害を含む気象災害に関する、訓練や点検、予防措置等の事前準備を実施

② 普及・啓発

- ・ 防災普及啓発イベントの開催や、SNS やホームページ等による情報発信
- ・ 首都直下地震等大規模災害に関する防災普及啓発活動を実施

(2) 情報発信

広報戦略に基づき、広報体制の整備、広報力の強化等に取り組み、公園や庭園、水辺の魅力を国内外に積極的に発信する等、幅広く効果的な広報を展開する。

① 広報力の強化

- 【中計】プレスツアーや内覧会を活用したメディア露出機会の創出
- 【中計】海外旅行博や SNS の活用により、東京の公園、庭園、水辺の魅力を国内外に PR
 - ・ 都の戦略広報担当や区市町村の観光窓口と連携し、ポスター掲示及びチラシ配布を実施
 - ・ ホームページ、SNS、YouTube、WEB 広告、インフルエンサーの活用等による様々な情報発信
 - ・ SNS 発信スキルアップ研修等の実施による広報力の強化
 - ・ ホームページへのリアルタイムな情報掲載による発信力強化
 - ・ 公園を楽しむコンテンツや公園情報を発信する「TOKYO PARKS PLAY」のリニューアルを実施

(3) 内部管理

適正な法人運営を行うとともに、コンプライアンス教育や DX の推進、人材育成等を通して、今後の社会の要請や人々のニーズの変化を見据えた組織づくりを行う。

① コンプライアンスの徹底

- 【中計】 令和 9 年度更新審査合格に向けたプライバシーマーク継続の取組
 - ・ 個人情報保護や法令遵守の研修、内部点検の実施によりコンプライアンスを徹底
 - ・ 個人情報の重要性を認識させる悉皆研修及び他部署職員による外部点検の実施による情報セキュリティ及び金銭管理等に係る管理体制の徹底

② 人材育成

- 【中計】 人材育成計画に基づき、職員の行動変容と意識改革と実践力の強化
 - ・ 職層別（管理職・係長・固有一般職員等）研修を実施し、実践力とサービスレベルの向上を継続
 - ・ 様々な職層、年齢層に対する連携強化、コミュニケーション力向上に特化した研修の充実
 - ・ 女性のキャリア支援のための研修を実施（女性活躍研修等）
 - ・ 課題に応じた各種スキルアップのための研修を実施（ヒューマンエラー対策研修、伝える力強化研修等）
 - ・ 若手職員のつながり強化、コミュニケーション活性化の研修を実施し、若手職員のモチベーション向上や、早期離職防止を図る（つながり研修、メンター研修等）
 - ・ 年齢、職層にとらわれない協会全体のつながりを構築し、職員のエンゲージメントを向上させるための研修を実施（もっとつながり研修、契約職員ステップアップ研修等）
- 【中計】 造園技術職員及び技能職員のスキルアップやキャリアアップ制度の整備
 - ・ 公園管理運営士や防災士、墓地管理士等の資格取得を推進
 - ・ 造園技術等の知識を付与する研修や OJT により、技術職を計画的に育成（維持管理研修、樹木点検員養成、遊具安全点検等）
 - ・ 他団体との連携により、発表会等を通じて互いの知見や成果を共有し、技術・能力を向上（パークマネジメント研修、大学との共同研究発表会等）

③ IT 環境の改善・強化

- 【新】 災害時の情報収集及び東京都への被害報告の効率化に向けた災害情報収集システムの開発
- 【新】 NAS と LT0 の活用により、共有フォルダの肥大化・重複データを解消し、安全・効率的なデータ管理体制を構築
- 【新】 瑞江葬儀所の移転に伴う施設内インフラの整備と火葬予約システムの導入支援
- 【中計】 e-ラーニングによる AI 基礎研修を推進し、AI リテラシー向上に資する学習機会を提供
- 【中計】 定型的な事務処理の効率化を目的として、RPA の導入と活用を推進